



【資料7-2】 地域経済ビジョンに係る事業等一覧

地域経済ビジョンにおける位置付け		ウィズコロナ期				アフターコロナ期						
目指す将来像	基本施策	主な施策	主な取組内容	令和4年度		令和5年度		令和6年度				
				事業・取組	区分	事業・取組	区分	事業・取組	区分			
世界に誇れる“強み”を生かした力強い地域経済の振興	1 稼げる産業の確立	①オンリーワンの魅力を生かした稼げるコンテンツの創出	(3)自然、歴史、文化、食、温泉などの魅力を活用した体験型観光の推進	甲突川リバーサイド活用事業	当初・新規	維新ふるさと館周辺の甲突川河畔において、民間活力の導入による新たな賑わいの創出に向けた検討を行うため、キッチンカー実証実験等を行った。	甲突川リバーサイド活用事業	当初・拡充	民間活力による甲突川リバーサイドのさらなるにぎわい創出に向け、イベントの充実や会場の環境整備に取り組んだ。	当初・拡充	民間活力による甲突川リバーサイドのさらなるにぎわい創出に向け、イベントの充実や会場の環境整備に取り組む。	
				グリーン・ツーリズム推進事業	当初・継続	農村地域の多様な資源を生かした体験など、多彩なグリーン・ツーリズムに取り組み、都市と農村の交流や農村地域の活性化を図った。	グリーン・ツーリズム推進事業	当初・継続	農村地域の多様な資源を生かした体験など、多彩なグリーン・ツーリズムに取り組み、都市と農村の交流や農村地域の活性化を図った。	当初・継続	農村地域の多様な資源を生かした体験など、多彩なグリーン・ツーリズムに取り組み、都市と農村の交流や農村地域の活性化を図る。	
				SAKURAJIMAサイクルツーリズム推進事業	補正・新規	新型コロナウイルス感染症の影響により、インバウンドを主として、観光客数が減少している桜島エリアの観光の再生に向けて、桜島を取り囲む地域住民や船（錦江湾）と一体となったサイクリングコースを設定することで、「コスト消費拡大」や「高付加価値化」を図った。また、モニターツアーを実施し、検証・課題抽出に取り組んだ。	SAKURAJIMAサイクルツーリズム推進事業	当初・新規	ストラスブル市との交流の一環として、ジャパニーズ・オデッセイ（自転車イベント「ツール・ド・桜島」）の参加者と市民の交流を図るとともに、桜島地域を中心にサイクルツーリズムの推進に向けて取り組んだ。	当初・新規	本市の豊富な地域資源を掛け合わせた体験メニューの高付加価値化を図るためモニターツアーを実施する。	
				維新ふるさと館管理運営事業	当初・拡充	指定管理者による管理運営や魅力あるイベントの実施など、維新ふるさと館の利用促進を図った。	維新ふるさと館管理運営事業	当初・継続	指定管理者による管理運営や魅力あるイベントの実施など、維新ふるさと館の利用促進を図った。	当初・継続	指定管理者による管理運営や魅力あるイベントの実施など、維新ふるさと館の利用促進を図る。	
				観光施設維持管理費	当初・拡充	観光施設等の維持管理を行った。	観光施設維持管理費	当初・継続	観光施設等の維持管理を行った。	当初・継続	観光施設等の維持管理を行い、観光客の快適で安全な旅行に資する。	
				かごしま温泉活性化事業	当初・継続	「桜島」溶岩なごさ公園足湯の維持管理を行うとともに、温泉ガイドブック（日本語版）の発行、温泉ガイドマップ（外国語版）の増刷を行い温泉都市としての魅力を高め、誘客を図った。	かごしま温泉活性化事業	当初・継続	「桜島」溶岩なごさ公園足湯の維持管理を行うとともに、温泉ガイドブック（日本語版）の発行、温泉ガイドマップ（外国語版）の増刷を行い温泉都市としての魅力を高め、誘客を図った。	当初・継続	「桜島」溶岩なごさ公園足湯の維持管理を行うとともに、温泉ガイドブック（日本語版）の発行、温泉ガイドマップ（外国語版）の増刷を行い温泉都市としての魅力を高め、誘客を図る。	
				桜島マグマ温泉管理運営事業	当初・継続	桜島マグマ温泉の管理運営を行った。	桜島マグマ温泉管理運営事業	当初・継続	桜島マグマ温泉の管理運営を行った。	当初・継続	桜島マグマ温泉の管理運営を行う。	
				かごしま水族館管理運営事業	当初・継続	指定管理者による管理運営や魅力あるイベントの実施など、かごしま水族館の利用促進を図った。	かごしま水族館管理運営事業	当初・継続	指定管理者による管理運営や魅力あるイベントの実施など、かごしま水族館の利用促進を図った。	当初・継続	指定管理者による管理運営や魅力あるイベントの実施など、かごしま水族館の利用促進を図る。	
				かごしま水族館施設整備事業	当初・拡充	老朽化している施設の修繕や設備の更新を行った。	かごしま水族館施設整備事業	当初・拡充	老朽化している施設の修繕や設備の更新を行った。	当初・拡充	老朽化している施設の修繕や設備の更新を行う。	
				平川動物公園管理運営事業	当初・拡充	指定管理者による管理運営や魅力あるイベントの実施など、平川動物公園の利用促進を図った。	平川動物公園管理運営事業	当初・継続	指定管理者による管理運営や魅力あるイベントの実施など、平川動物公園の利用促進を図った。	当初・継続	指定管理者による管理運営や魅力あるイベントの実施など、平川動物公園の利用促進を図る。	
			平川動物公園施設改修事業	当初・拡充	老朽化している施設の修繕や設備の更新を行った。	平川動物公園施設改修事業	当初・拡充	老朽化している施設の修繕や設備の更新を行った。	当初・拡充	老朽化している施設の修繕や設備の更新を行う。		
			国民宿舎レインボー桜島管理運営事業	当初・継続	公共の宿を観光客等の利用に供することで、本市の観光振興を図った。	国民宿舎レインボー桜島管理運営事業	当初・継続	公共の宿を観光客等の利用に供することで、本市の観光振興を図った。	当初・継続	観光客等の利用に供することにより、本市の観光振興に資するため、公共の宿を提供するもの。		
							維新ふるさと館リニューアル検討事業			当初・新規	施設の魅力向上を図るため、展示物等のリニューアル基本計画を策定する。	
							平川動物公園遊園地・錦江湾公園リニューアル事業			当初・新規	平川動物公園遊園地と錦江湾公園を一体的に活用し、魅力向上を図るための基本構想の策定に向けた取組を進める。	
										当初・新規	インバウンドの受入体制の充実を図るため、音声ガイドアプリ用端末等を導入する。	
							【再掲】桜島自然体験アクティビティ整備事業			当初・新規	桜島地域のにぎわい創出を図るため、観光客等が集える新たな自然体験型観光施設の整備に向けた基本計画を策定する。	
							グリーン・ツーリズム施設管理事業	当初・継続	農産物直売所を核とするグリーン・ツーリズム施設の維持管理を行った。	グリーン・ツーリズム施設管理事業	当初・継続	農産物直売所を核とするグリーン・ツーリズム施設の維持管理を行う。
							観光農業公園管理運営事業	当初・継続	指定管理者による管理運営や魅力あるイベントの実施など、観光農業公園の利用促進を図った。	観光農業公園管理運営事業	当初・継続	指定管理者による管理運営や魅力あるイベントの実施など、観光農業公園の利用促進を図る。
							都市農村交流センターお茶の里管理運営事業	当初・継続	地域の関係団体等と連携してイベントを開催するほか、施設の維持管理を行った。	都市農村交流センターお茶の里管理運営事業	当初・継続	地域の関係団体等と連携してイベントを開催するほか、施設の維持管理を行う。
							観光農業公園キャンプ場整備事業	当初・拡充	観光農業公園のさらなる魅力向上や利用促進を図るため、常設テントのリニューアルを行った。	観光農業公園キャンプ場整備事業	当初・継続	観光農業公園のさらなる魅力向上や利用促進を図るため、常設テントのリニューアルを行う。
			(4)にぎわいの核となる施設の充実	サッカー等スタジアム整備検討事業	当初・拡充	観光資源ともなる多機能複合型スタジアムの実現に向け、需要予測等調査・整備検討支援業務により、来場者数や施設整備費、運営収支、経済波及効果等の試算、配置図の作成等を行い、県や関係団体等と協議を実施した。また、機運向上イベント(241人参加)を開催し、同調査結果を説明したほか、市民意見募集(2,273件回答)に取り組んだ。	多機能複合型スタジアム整備検討事業	当初・拡充	多機能複合型スタジアムの実現に向け、新たな協議会を設置(計3回開催)し、協議検討に必要な調査や図面作成等を行い、県や関係団体等と協議を実施した。また、学生を対象にしたワークショップを開催(計3回開催)し、若い世代の柔軟な発想をイメージ化し情報発信を行うことで、一層の機運向上に取り組んだ。	当初・拡充	【令和6年第1回定例会において附帯決議有】 まちに新たなにぎわいや活力を生み出す拠点となる、多機能複合型スタジアムの整備に向けた取組を進める。  ①機運向上の取組 新スタジアム整備の必要性や波及効果等を広く周知し、浸透を図るため、市民のほかに小中学生を対象にしたイベントを実施するとともに、クラブと連携してパブリックビューイングなどを開催し、機運向上につなげる。 ②先進地視察・関係者等との協議	
				海水浴場施設管理事業	当初・継続	【開設期間】 磯：7/10～8/31 生見・レインボー：7/21～8/31  【利用者】 磯：12,743人 生見：2,594人 レインボー：3,874人	海水浴場施設管理事業	当初・継続	【開設期間】 磯：7/10～8/31 生見・レインボー：7/21～8/31  【利用者】 磯：12,116人 生見：1,626人 レインボー：3,524人	当初・継続	【開設期間】 磯：7/10～9/1 生見・レインボー：7/20～9/1	
				新鴨池公園水泳プール整備・運営事業	当初・継続	鴨池公園水泳プールについて、PFI手法により15年間の運営・維持管理を行った。(12年目)	新鴨池公園水泳プール整備・運営事業	当初・継続	鴨池公園水泳プールについて、PFI手法により15年間の運営・維持管理を行った。(13年目)	当初・継続	PFI手法により、鴨池公園水泳プール施設の整備及び管理を行う。(14年目)	
				鹿児島アリーナ管理運営事業	当初・継続	鹿児島アリーナについて、指定管理による効率的な管理運営を行った。	鹿児島アリーナ管理運営事業	当初・継続	鹿児島アリーナについて、指定管理による効率的な管理運営を行った。	当初・継続	鹿児島アリーナについて、指定管理による効率的な管理運営を行う。	
				鹿児島アリーナ整備事業	当初・継続	鹿児島アリーナの特定天井改修に係る設計や各種整備等を行った。	鹿児島アリーナ整備事業	当初・継続	鹿児島アリーナの特定天井改修に係る設計や各種整備等を行った。	当初・継続	メインアリーナ特定天井改修工事を行うとともに、地下駐車場の消火設備の改修を行う。 ※特定天井工事に係る予算は9月補正で全額減額	
							当初・新規	鹿児島アリーナのリニューアルに向けた計画の策定等を行った。	当初・拡充	築30年以上が経過したメインアリーナの観客席等の更新などの機能強化に向け、リニューアルの基本・実施設計を行う。		
							当初・新規	専用施設の整備に向けて、基本構想・基本計画の策定等に取り組む。	当初・新規			
				スポーツ施設等管理運営事業	当初・継続	各スポーツ施設について、指定管理による効率的な管理運営を行った。	スポーツ施設等管理運営事業	当初・継続	各スポーツ施設について、指定管理による効率的な管理運営を行った。	当初・継続	各スポーツ施設について、指定管理による効率的な管理運営を行う。	
				スポーツ施設等整備事業	当初・継続	ストックマネジメント等に基づきスポーツ施設等の改修等を行った。	スポーツ施設等整備事業	当初・継続	ストックマネジメント等に基づきスポーツ施設等の改修等を行った。	当初・継続	ストックマネジメント等に基づきスポーツ施設等の改修等を行う。	
				スバランド棟・楽・良管理運営事業	当初・継続	スバランド棟・楽・良について、指定管理による効率的な管理運営を行った。	スバランド棟・楽・良管理運営事業	当初・継続	スバランド棟・楽・良について、指定管理による効率的な管理運営を行った。	当初・継続	スバランド棟・楽・良について、指定管理による効率的な管理運営を行う。	
				スバランド棟・楽・良整備事業	当初・継続	マリニピア喜入について、ストックマネジメントによる施設の整備等を行った。	スバランド棟・楽・良整備事業	当初・継続	マリニピア喜入について、ストックマネジメントによる施設の整備等を行った。	当初・継続	ストックマネジメント等に基づきスポーツ施設等の改修に向けた業務を行う。	
				マリニピア喜入管理運営事業	当初・継続	マリニピア喜入について、指定管理による効率的な管理運営を行った。	マリニピア喜入管理運営事業	当初・継続	マリニピア喜入について、指定管理による効率的な管理運営を行った。	当初・継続	マリニピア喜入について、指定管理による効率的な管理運営を行う。	
				マリニピア喜入整備事業	当初・継続	マリニピア喜入について、ストックマネジメントによる施設の整備等を行った。	マリニピア喜入整備事業	当初・継続	マリニピア喜入について、ストックマネジメントによる施設の整備等を行った。	当初・継続	ストックマネジメント等に基づきマリニピア喜入の改修等を行う。	



【資料7-2】 地域経済ビジョンに係る事業等一覧

ビジョンにおける位置付け			ウィズコロナ期				アフターコロナ期				
目指す将来像	基本施策	主な施策	主な取組内容	事業・取組	令和4年度		事業・取組	令和5年度		令和6年度	
					区分	事業実績		区分	事業実績		
世界に誇れる“強み”を生かした力強い地域経済の振興	1 稼げる産業の確立	②域外からの“外貨”獲得	(2) 地域産業の海外展開の促進	地域商社支援事業			当初・新規	海外展開の促進を図るため、本市事業者の商品等を取り扱う地域商社の海外への販路拡大に要する経費の一部を助成する。(補助対象経費の2分の1以内、補助限度額:100万円) 助成予定件数3件	当初・新規	海外展開の促進を図るため、本市事業者の商品等を取り扱う地域商社の海外への販路拡大に要する経費の一部を助成する。(補助対象経費の2分の1以内、補助限度額:100万円) 助成予定件数3件	
				輸出チャレンジ支援事業			当初・継続	海外市場調査等を実施する経費の一部を助成した。 ・助成件数:3件 ・助成額:38.1万円 ・高談成約件数:1件 ※セミナーの共催については、実施なし	当初・継続	中小企業等が販路拡大を目的に行う、海外で開催される展示会等への出席や海外市場の調査、海外現地視察に要する経費を助成する。(補助対象経費の2分の1以内、補助限度額各20万円) ・助成予定件数:5件	
				日本貿易振興機構鹿児島貿易情報センター助成事業			当初・継続	市内の企業等へ114件の情報提供及び貿易投資相談事業を行ったほか、市内のべ26社に講演会・セミナー・研修会等の開催を行うなど、輸出を目指す中小企業への支援を図った。	当初・継続	中小企業等への海外貿易情報の提供、貿易相談、貿易取引の斡旋等を行っている同センターに対し、助成金を交付する。	
				各種貿易関係団体への負担金			当初・継続	(公財)日本関税協会負担金(48千円) ・鹿児島港利用促進協議会負担金(100千円) ・(公財)鹿児島県貿易協会(300千円)	当初・継続	地域経済の発展に寄与する団体へ負担金を交付し、本市の貿易振興を図る。	
				魚類市場輸出拠点構築推進事業			当初・継続	・ターゲット国を中心とした市内在住外国の方への本市場の水産物の周知 ・ターゲット国(シンガポール)大使館訪問による本市場の水産物の周知等	当初・拡充	・ターゲット国を中心とした市内在住外国の方への本市場の水産物の周知 ・ターゲット国(ベトナム ※予定)大使館訪問による本市場の水産物の周知 ・輸出に係る支援相談窓口業務 ・効率的な輸出ルート検証業務 等	
				【再掲】中小企業資金融資事業(新事業展開支援資金(海外販路拡大))			当初・継続	資金利用の促進を図るため周知広報を行った。 ・利用件数:0件	当初・継続	本市中小企業融資制度を利用する中小企業者に対する信用保証料補助の実施	
				【再掲】「メイドインかごしま」支援事業(新商品販路開拓事業(海外)、海外展開支援事業)			当初・拡充	海外向け商品の製作に対する助成を行った。 ・補助件数:1件 ・補助金額:218千円	当初・継続	海外向け商品の製作や越境ECサイトの導入に対する助成の実施	
				6次産業化推進事業	当初・継続	研修会の開催及び商品開発への支援を行った。 ・2件、補助金額936千円	当初・継続	6次産業化推進事業	当初・継続	研修会の開催・補助事業の実施	
				【再掲】農林水産物PR事業	当初・継続	本市農林水産物の消費拡大等を図るため、各種イベントの開催等PR活動を行う団体を支援した。	当初・拡充	【再掲】農林水産物PR事業	当初・継続	・本市農林水産物の消費拡大等を図るため、各種イベントの開催等PR活動を行う団体の支援 ・本市ロゴマークを活用した表示に係る経費の助成 1件 補助金額18,000円	
				森林経営管理推進事業	当初・拡充	意欲と能力のある林業経営者に対し、山土壌培上経費を助成し、原木の集荷、造材、選別、出荷等販売の流通促進を図った。 ・補助件数1件、補助金額27,000円	当初・継続	森林経営管理推進事業	当初・継続	意欲と能力のある林業経営者に対し、山土壌培上経費を助成し、原木の集荷、造材、選別、出荷等販売の流通促進を図る。	
			(3) 農林水産物の販路開拓・拡大				海外プロモーション推進事業	当初・拡充	インバウンド誘客に向けて、個人旅行者向けのプロモーションを実施した。	当初・継続	インバウンド誘客に向け、個人旅行者向けのプロモーションや誘致セールスを実施する。
							【再掲】観光CRMアプリ推進事業	当初・拡充	観光CRMアプリを活用した地域マーケティングに取り組み鹿児島観光コンベンション協会に対して助成した。 1 観光CRMアプリを活用した地域マーケティングにより、リピーター確保や観光消費額増を図る取組を実施 ※会員数:25,617人、加盟店数:104店 2 アプリ会員登録を促進するためキャンペーンを実施 3 加盟店支援(システム利用料補助等) 4 リピーター確保や観光消費額増に向けたキャンペーンの実施 5 デジタルCUTEの販売開始(11月~) 6 ふるさと納税返礼品としてのクーポン取扱開始(12月~)	当初・拡充	観光CRMアプリを活用した地域マーケティングの強化に取り組み鹿児島観光コンベンション協会に対して助成する。
							国内プロモーション推進事業	当初・継続	国内イベントでの観光PRのほか、市長トップセールスを実施した。	当初・拡充	国内イベントでの観光PRや市長トップセールス等を推進し、観光客のさらなる誘致を図る。
							広域観光連携事業	当初・継続	他都市との観光資源の相互活用や一体化、広域的なルートづくり、各種キャンペーン等を各観光関係団体と共同で行った。	当初・継続	他都市と連携し、広域的な観光ルートづくりや誘致セールスなどに取り組み。
							九州縦横4市観光連携事業	当初・継続	福岡・熊本・鹿児島へのより一層の誘客促進を図るため、広域的な観光客の誘致事業を実施した。	当初・継続	福岡・熊本・鹿児島へのより一層の誘客促進を図るため、広域的な観光客の誘致事業を実施する。
							観光かごしま大キャンペーン推進事業	当初・継続	県や関係団体と連携し、魅力的な観光素材を全国に向けて効果的にPRするため、観光かごしま大キャンペーン推進協議会に対し、負担金を支出した。	当初・継続	県や関係団体等と連携し、魅力的な観光素材を全国に向けて効果的にPRする。
							観光PRコンテンツ作成事業	当初・継続	本市の魅力を広くアピールするため、観光ガイドマップ等を発行、活用した。	当初・継続	観光ポスター・ガイドマップ等を発行、活用することにより、本市の魅力を広くアピールする。
							鹿児島観光コンベンション協会活動支援事業	当初・継続	本市の観光とコンベンションの振興を図るため、鹿児島観光コンベンション協会に対して助成した。	当初・継続	本市の観光とコンベンションの振興を図るため、鹿児島観光コンベンション協会に対して助成する。
							メディアプロモーション事業	当初・継続	本市観光の魅力を発信するため、WEB等のデジタルメディアを活用したプロモーションに取り組み鹿児島観光コンベンション協会に助成した。	当初・継続	Webを中心に各種メディアを活用したプロモーションに取り組み鹿児島観光コンベンション協会に対して助成する。
							大阪・関西万博を契機としたプロモーション推進事業			当初・新規	大阪・関西万博を契機としたインバウンド誘客に向け、広域連携によるプロモーション等を推進する。
			(4) 国内外からの誘客につながる効果的な観光プロモーションの展開				【再掲】地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり事業(観光庁事業)		観光庁のモデル事業として鹿児島・阿蘇・雲仙エリアにおける高付加価値なインバウンド観光地づくりに取り組んだ。		観光庁のモデル事業として鹿児島・阿蘇・雲仙エリアにおける高付加価値なインバウンド観光地づくりに取り組んだ。
							渋谷・鹿児島おほら祭負担金	当初・継続	「渋谷・鹿児島おほら祭実行委員会」に対し負担金を支出し、第26回渋谷・鹿児島おほら祭を開催した。 54連1,978人の踊りバレー参加があった。	当初・継続	「渋谷・鹿児島おほら祭実行委員会」に対し負担金を支出し、第27回渋谷・鹿児島おほら祭を開催した。 60連2,200人の踊りバレー参加があった。
							スポーツコンテンツを活用したシティプロモーション推進事業(令和5年度の事業名は、スポーツキャンプ受入・誘致事業)	当初・拡充	福岡ソフトバンクホークスのマッチデースパンスponsorとなることでチームとの関係強化を図るとともに、鹿児島市のPRを行うことで、本市の誘客につながった。	当初・拡充	福岡ソフトバンクホークスや東芝ブレイブルーパス東京のマッチデースパンスponsorとなることでチームとの関係強化を図るとともに、鹿児島市のPRを行うことで、本市の誘客につなげる。
							鹿児島市ふるさと大使設置事業	当初・継続	「鹿児島市ふるさと大使」の設置により、本市の魅力を広く全国に紹介・宣伝した。	当初・継続	「鹿児島市ふるさと大使」の設置により、本市の魅力を広く全国に紹介・宣伝する。
							鹿児島ファン拡大アンバサダー事業			当初・新規	本市ゆかりのインフルエンサーを本市の多彩な魅力を発信するアンバサダーに委嘱し、鹿児島ファンの拡大を図る。

【資料7-2】 地域経済ビジョンに係る事業等一覧

ビジョンにおける位置付け			ウィズコロナ期				アフターコロナ期				
目指す将来像	基本施策	主な施策	主な取組内容	令和4年度		令和5年度		令和6年度			
				事業・取組	区分	事業実績	事業・取組	区分	事業実績	区分	計画
世界に誇れる“強み”を生かした力強い地域経済の振興	1 稼げる産業の確立	②域外からの“外貨”獲得	(5)その他の取組 ・高付加価値の創出支援 ・関係団体等と連携した農林水産物の魅力発信 ・多様なMICEの誘致・受入の推進 ・宿泊キャンペーン ・観光施設の無料化など修学旅行の誘致	【再掲】新規創業者等育成支援事業	当初・継続	インキュベーション・マネージャーを「ソーホーかごしま」及び「マークメイズン」に配置して、入居者や新規創業者などに対し、経営面・販路面のアドバイスなどを行うとともに、創業スキルに関するセミナーや創業カフェを開催するなど、新規創業者等の育成支援を行った。	【再掲】新規創業者等育成支援事業	当初・継続	インキュベーション・マネージャーを「ソーホーかごしま」に配置して、入居者や新規創業者などに対し、経営面・販路面のアドバイスなどを行うとともに、創業スキルに関するセミナーや創業カフェを開催するなど、新規創業者等の育成支援を行った。	当初・継続	ベンチャービジネスの展開や新規創業の促進を図るため、インキュベーション・マネージャーの配置に関するセミナー等の開催とともに、事業継続の支援などにより、新規創業者等を支援する。
				クリエイティブ産業創出拠点施設企画運営事業	当初・継続	クリエイティブ産業の振興を図り、地域経済の活性化に資するため、クリエイティブ人材等の育成等を行う拠点施設「マークメイズン」の企画運営を行ったほか、スタートアップ創出の機運を高めるためのプログラムを実施した。	クリエイティブ産業創出拠点施設企画運営事業	当初・継続	クリエイティブ産業の振興を図り、地域経済の活性化に資するため、クリエイティブ人材等の育成等を行う拠点施設「マークメイズン」の企画運営を行ったほか、スタートアップ創出の機運を高めるためのプログラムを実施した。	当初・継続	クリエイティブ産業の振興を図り、地域経済の活性化に資するため、クリエイティブ人材の育成や多様な事業者等との交流のほか、入居企業等の支援などを行う「マークメイズン」の企画運営を行う。
				クリエイティブ産業創出支援事業	当初・継続	市内デザイナー等のスキルアップや製造業者等のデザイン面での事業革新を支援するため、「かごしまデザインアワード」や人材育成セミナー等を実施した。	クリエイティブ産業創出支援事業	当初・拡充	市内デザイナー等の育成や製造業者等のデザイン面での事業革新を支援するため、「かごしまデザインアワード」を開催したほか、10回記念イベントの開催やクリエイターズデータベースを作成した。	(令和5年度で事業終了、令和6年度よりかごしまクリエイター成長促進事業へ)	
				クリエイティブ人材誘致事業	当初・拡充	クリエイティブ産業の振興及び集積促進を図るため、お試し移住イベントを開催するなど、首都圏等に集中しているクリエイティブ人材を誘致する取組みを行った。	クリエイティブ人材誘致事業	当初・拡充	クリエイティブ産業の振興及び集積促進を図るため、Uターンイベントを、首都圏に加え関西圏・福岡市において開催したほか、お試し移住イベントの開催等を通じて、首都圏等に集中しているクリエイティブ人材を誘致する取組を行った。	当初・継続	製品の高付加価値化等に必要不可欠なクリエイティブ人材を誘致するため、Uターンイベントを首都圏や関西圏、福岡市において開催するほか、移住に係る経費の助成や移住したクリエイティブ人材のコミュニティ形成支援等に取り組む。
				スタートアップ等成長促進事業	当初・新規	市内の起業家のさらなる成長促進を図るため、スタートアップ（新規性の高い事業で急成長を目指す企業）等の育成・支援に先進的に取り組む自治体と協働し、市内のスタートアップ等と大企業や投資家等とのマッチング機会を創出するほか、民間団体等とも連携して支援に取り組む。	スタートアップ等成長促進事業	当初・新規	本市経済の持続的な成長を支えるICT人材の育成と地元定着を促進するため、高校生や大学生等を対象にプログラミング技術を学ぶセミナーや地元企業による出前講座等を実施した。	当初・継続	本市経済の持続的な成長を支えるICT人材の育成と地元定着を促進するため、高校生や大学生等を対象にプログラミング技術を学ぶセミナーや地元企業による出前講座を実施する。
				【再掲】農林水産物PR事業	当初・継続	本市農林水産物の消費拡大等を図るため、各種イベントの開催等PR活動を行う団体を支援した。	【再掲】農林水産物PR事業	当初・拡充	本市農林水産物の消費拡大等を図るため、各種イベントの開催等PR活動を行う団体を支援した。 ・本市ロゴマークを活用した表示に係る経費を助成した。 1件 補助金額18,000円	当初・継続	本市農林水産物の消費拡大等を図るため、各種イベントの開催等PR活動を行う団体支援 ・本市ロゴマークを活用した表示に係る経費の助成
				6次産業化推進事業	当初・継続	研修会の開催及び商品開発への支援を行った。 (2件、補助金936千円)	6次産業化推進事業	当初・継続	研修会の開催、商品開発及び販売促進に係る経費に支援を行った。 (4件、812千円)	当初・継続	研修会の開催・補助事業の実施
				第4期観光未来戦略推進事業	当初・拡充	第4期観光未来戦略の着実な推進に向け、官民連携による総合会議によりPDCAサイクルを回すとともに、観光未来戦略アドバイザーを配置する。	第4期観光未来戦略推進事業	当初・継続	第4期観光未来戦略の着実な推進に向け、官民連携による総合会議によりPDCAサイクルを回すとともに、観光未来戦略アドバイザーを配置する。	当初・継続	第4期観光未来戦略の着実な推進に向け、官民連携による総合会議によりPDCAサイクルを回すとともに、観光未来戦略アドバイザーを配置する。
				【再掲】DMO推進事業	当初・拡充	登録DMOの設立に向け、体制強化に取り組む鹿児島観光コンベンション協会に対して助成した。 1 DMO推進協議会の開催 2 観光消費動向調査の実施 3 登録DMOの設立に向けた研修会の実施(3回) 講師：株式会社総合研究所 交流戦略部長 主席研究員 山下 真輝 氏 4 鹿児島市観光ナビの運用 5 世界水泳をフックとしたプロモーションの実施 6 インバウンド対応力強化支援講座の実施(4回) 7 観光地域づくり候補法人(候補DMO)の登録認定(令和5年3月31日)	【再掲】DMO推進事業	当初・拡充	登録DMOの設立に向け、経営企画機能等に係る体制強化に取り組む鹿児島観光コンベンション協会に対して助成した。 1 DMO経営企画会議の開催 2 DMOワーキンググループの開催 3 観光消費動向調査の実施 4 登録DMOの設立に向けたセミナーの実施(5回) 5 かごしま市観光ナビの運用 6 マンスリーレポートの配信 7 鹿児島市DMO戦略策定 8 JNTOウェブサイトの広告配信 9 英語版がイットアップ作成 10 インバウンド対応力強化支援講座の実施(4回) 11 観光地域づくり法人(登録DMO)の登録認定(令和6年3月29日)	当初・拡充	DMOを中心とした観光地域づくりの推進に取り組む鹿児島観光コンベンション協会に対して助成する。
				【再掲】経済波及効果等調査事業	当初・新規	地域経済循環の向上に向け、経済波及効果等の調査を行った。 ※第4期観光未来戦略推進事業の一環として実施	【再掲】経済波及効果等調査事業	当初・新規	地域経済循環の向上を図るため、経済波及効果等の調査などを行った。	当初・継続	地域経済循環の向上を図るため、経済波及効果等の調査を行う。
				西郷隆盛生誕200年・没後150年記念プロジェクト推進事業	当初・新規	令和9年度の西郷隆盛生誕200年・没後150年を契機とした誘客等に向け、調査・検討を行った。	西郷隆盛生誕200年・没後150年記念プロジェクト推進事業	当初・新規	令和9年度の西郷隆盛生誕200年・没後150年を契機とした誘客等に向け、調査・検討を行う。	当初・継続	令和9年度の西郷隆盛生誕200年・没後150年を契機とした誘客等に向け、調査・検討を行う。
				みなと大通り公園イルミネーション事業	当初・継続	みなと大通り公園にイルミネーションを設置し、冬季の本市観光の推進と、夜の回遊性の向上を図った。	みなと大通り公園イルミネーション事業	当初・継続	みなと大通り公園にイルミネーションを設置し、冬季の本市観光の推進と、夜の回遊性の向上を図った。	当初・継続	みなと大通り公園にイルミネーションを設置し、冬季の本市観光の推進と、夜の回遊性の向上を図る。
				かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会負担金	当初・継続	桜島や錦江湾など世界に類を見ない自然景観を生かした夏の夜の一大イベントとして「第22回かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会」を開催した。	かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会負担金	当初・継続	桜島や錦江湾など世界に類を見ない自然景観を生かした夏の夜の一大イベントとして「第22回かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会」を開催した。	当初・継続	桜島や錦江湾など世界に類を見ない自然景観を生かした夏の夜の一大イベントとして「第22回かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会」を開催する。
				おはら祭振興会負担金	当初・継続	南九州を代表する祭りである「おはら祭」を、本市の観光振興に資する魅力的なイベントとして開催し、観光都市鹿児島のアピールにつなげた。	おはら祭振興会負担金	当初・継続	南九州を代表する祭りである「おはら祭」を、本市の観光振興に資する魅力的なイベントとして開催し、観光都市鹿児島のアピールにつなげた。	当初・継続	南九州を代表する祭りである「おはら祭」を、本市の観光振興に資する魅力的なイベントとして開催し、観光都市鹿児島のアピールにつなげる。
				天文館ミリオネーション負担金	当初・継続	冬季の滞在型観光の推進を図るため、中心市街地に光の空間を創出し、天文館地区の飲食店や通り会など連携したイベントを行う「天文館ミリオネーション」を開催した。	天文館ミリオネーション負担金	当初・継続	冬季の滞在型観光の推進を図るため、中心市街地に光の空間を創出し、天文館地区の飲食店や通り会など連携したイベントを行う「天文館ミリオネーション」を開催した。	当初・継続	冬季の滞在型観光の推進を図るため、中心市街地に光の空間を創出し、天文館地区の飲食店や通り会など連携したイベントを行う「天文館ミリオネーション」を開催する。
				錦江湾潮風フェスタ負担金	R4休止	R4休止	錦江湾潮風フェスタ負担金	当初・継続	多くの観光客や市民に本市の貴重な観光資源である錦江湾や桜島の魅力を感じてもらうため、「錦江湾潮風フェスタ」を開催した。	当初・継続	多くの観光客や市民に本市の貴重な観光資源である錦江湾や桜島の魅力を感じてもらうため、「錦江湾潮風フェスタ」を開催する。
				おぎおんさあ宵祭補助金	当初・継続	本市の観光振興を図るため、地元経済団体等により開催される「おぎおんさあ宵祭」に対し助成した。	おぎおんさあ宵祭補助金	当初・継続	本市の観光振興を図るため、地元経済団体等により開催される「おぎおんさあ宵祭」に対し助成した。	当初・継続	本市の観光振興を図るため、地元経済団体等により開催される「おぎおんさあ宵祭」に対し助成する。
				鹿児島レブナイズ活動支援事業	当初・継続	本市を拠点とするプロバスケットボールチーム「鹿児島レブナイズ」のユニフォームロゴ等を活用して、本市のシンボルマーク「あなたとわくわく マグマシティ」を広くPRするとともに、県等と組織する実行委員会において、同チームのホームゲームにおける賑わい創出等に取り組んだ。 また、チームが実施する新型コロナウイルス感染防止対策や新しい生活様式への対応に係る費用への補助を実施した。 1 ユニフォーム等への広告掲出 1,700,000円 2 鹿児島レブナイズ地域活性化実行委員会負担金 1,000,000円 3 鹿児島レブナイズ活動支援事業(コロナ関連)補助金 1,250,000円	鹿児島レブナイズ活動支援事業	当初・継続	本市を拠点とするプロバスケットボールチーム「鹿児島レブナイズ」のユニフォームロゴ等を活用して、本市のシンボルマーク「あなたとわくわく マグマシティ」を広くPRするとともに、県等と組織する実行委員会において、同チームのホームゲームにおける賑わい創出等に取り組んだ。 1 ユニフォーム等への広告掲出 1,000,000円 2 鹿児島レブナイズ地域活性化実行委員会負担金 1,700,000円	当初・拡充	スポーツを通じた観光交流の促進を図るため本市を拠点とする「鹿児島レブナイズ」のユニフォームロゴ等を活用して広く観光PRを行うとともに、チームが行う本市の観光PR活動やチームの情報発信力を高める活動等に対し必要な支援を行う。

## 【資料7-2】 地域経済ビジョンに係る事業等一覧

ビジョンにおける位置付け		ウィズコロナ期				アフターコロナ期					
目指す将来像	基本施策	主な施策	主な取組内容	事業・取組	令和4年度		事業・取組	令和5年度		令和6年度	
					区分	事業実績		区分	事業実績		区分
世界に誇れる“強み”を生かした力強い地域経済の振興	1 稼げる産業の確立	②域外からの“外貨”獲得	(5)その他の取組 ・高付加価値の創出支援 ・関係団体等と連携した農林水産物の魅力発信 ・多様なMICEの誘致・受入の推進 ・宿泊キャンペーン ・観光施設の無料化など修学旅行の誘致	鹿児島ユナイテッドFC活動支援事業	当初・継続	本市を拠点とするプロサッカーチーム「鹿児島ユナイテッドFC」のユニフォームロゴ等を活用して、本市のシンボルマーク「あなたとわくわくマダマシティ」を広くPRするとともに、県等と組織する実行委員会において、同チームのホームゲームにおける賑わい創出等に取組んだ。また、チームが実施する新型コロナウイルス感染症防止対策や新しい生活様式への対応に係る費用への補助を実施した。	鹿児島ユナイテッドFC活動支援事業	当初・継続	本市を拠点とするプロサッカーチーム「鹿児島ユナイテッドFC」のユニフォームロゴ等を活用して、本市のシンボルマーク「あなたとわくわくマダマシティ」を広くPRするとともに、県等と組織する実行委員会において、同チームのホームゲームにおける賑わい創出等に取組んだ。また、本市冠試合「市民サンクスデー」への市民の無料招待やアウェイゲームのバリエーションを実施し、交流人口増に取組んだ。	当初・拡充	スポーツを通じた観光交流の促進を図るため、「鹿児島ユナイテッドFC」のユニフォームロゴを活用して、「あなたとわくわくマダマシティ」を広くPRするとともに、同チームの活動支援を行う。また、九州地域の活性化を図るため、九州地域におけるリーグのホームタウンである自治体が連携し、スタンプラリー等の取組を実施する。
				鹿児島ユナイテッドFCトレーニング施設整備等支援事業	当初・継続	企業版ふるさと納税を活用して、喜入地域の新たな拠点となる鹿児島ユナイテッドFCトレーニング施設整備の支援を行った。	鹿児島ユナイテッドFCトレーニング施設整備等支援事業	当初・継続	企業版ふるさと納税を活用して、喜入地域の新たな拠点となる鹿児島ユナイテッドFCトレーニング施設整備の支援を行った。	当初・継続	企業版ふるさと納税を活用して、喜入地域の新たな拠点となる鹿児島ユナイテッドFCトレーニング施設整備の支援するとともに、同施設を活用した喜入地域の活性化を図る。
				鹿児島ユナイテッドFCトレーニング施設用地貸付	当初・継続	市有地を無償で貸し付け、チーム力の強化を図るとともに、整備される施設を活用し、「スポーツを生かしたまちづくり」を推進した。	鹿児島ユナイテッドFCトレーニング施設用地貸付	当初・継続	市有地を無償で貸し付け、チーム力の強化を図るとともに、整備される施設を活用し、「スポーツを生かしたまちづくり」を推進した。	当初・継続	市有地を無償で貸し付け、チーム力の強化を図るとともに、整備される施設を活用し、「スポーツを生かしたまちづくり」を推進する。
				鹿児島レブナイズブースター拡大事業	当初・新規	鹿児島レブナイズのブースター拡大を図るため、企業版ふるさと納税を活用して、鹿児島レブナイズ公式戦ホームゲームにおいて無料招待等を行った。	鹿児島レブナイズブースター拡大事業	当初・継続	鹿児島レブナイズのブースター拡大を図るため、企業版ふるさと納税を活用して、鹿児島レブナイズ公式戦ホームゲームにおいて無料招待や記念品の作成、配布を行った。	当初・拡充	企業版ふるさと納税を活用して、試合観戦したことのない方を中心にホームゲームに招待することで、新たなブースターの拡大やチームを応援する機運の醸成を図り、交流人口増や地域活性化につなげる。
				スポーツキャンプ受入・誘致事業	当初・継続	本市でキャンプを実施するチームを歓迎、激励し、定着を図った。また、キャンプ情報を発信し、本市の魅力を県内外へPRした。	スポーツコンテンツを活用したシティプロモーション推進事業(再) (令和5年度の事業名は、スポーツキャンプ受入・誘致事業)	当初・拡充	福岡ソフトバンクホークスのマッチデースポンサーとなることでチームとの関係強化を図るとともに、鹿児島市のPRを行うことで、本市の誘客につなげた。	当初・拡充	福岡ソフトバンクホークスや東芝ブレイブルーパス東京のマッチデースポンサーとなることでチームとの関係強化を図るとともに、鹿児島市のPRを行うことで、本市の誘客につなげる。
				ランニング桜島大会の開催	当初・継続	令和4年12月4日(日)開催 【エントリー者数】 ハーフ:1,875人 10km:954人	ランニング桜島大会の開催	当初・継続	令和5年11月26日(日)開催 【エントリー者数】 ハーフ:2,261人 10km:955人	当初・継続	桜島の麓を走ることができ、全国各地のジョギング愛好家の参加を図ることにより、観光交流人口の拡大を図るとともに参加者の健康増進に寄与する大会の開催を行う。
				鹿児島マラソンの開催	当初・継続	令和5年3月5日(日)開催 【エントリー者数】 フルマラソン:6,469人 ファンラン:2,625人	鹿児島マラソンの開催	当初・継続	令和6年3月3日(日)開催 【エントリー者数】 フルマラソン:7,414人 ファンラン:3,166人	当初・継続	史跡や景観など本市の魅力を感じて「鹿児島マラソン」を開催し、冬季の滞在型観光の推進を図る。また、姉妹都市盟約50周年を迎えるパース市との交流の一環として、新たにマラソンを通じた交流を行う。
				ビーチバレーボール大会の開催	当初・継続	磯海水浴場にて行われる「九州サンカップ」に対して補助を行った。 1 実施主体:NPO法人九州ビーチバレーリーグ 2 名称:ビーチバレー大会 九州サンカップ 5鹿児島大会 3 期日:令和4年7月3日(日) 4 参加者:県内46人(10チーム) 県外60人(15チーム) 合計106人(25チーム)	ビーチバレーボール大会の開催	当初・継続	磯海水浴場にて行われる「九州サンカップ」に対して補助を行った。 1 実施主体:NPO法人九州ビーチバレーリーグ 2 名称:ビーチバレー大会 九州サンカップ 5鹿児島大会 3 期日:令和5年7月2日(日) 4 参加者:県内54人(11チーム) 県外52人(14チーム) 合計106人(25チーム)	当初・継続	九州サンカップへに対して補助することにより、事業の円滑な推進を図り観光振興及び市民スポーツ振興を図る。
				合宿及び大会誘致推進事業	当初・継続	県外大学の学生団体が本市内で実施する合宿及びスポーツ大会に対し補助金を交付し、合宿等の誘致を図った。	合宿及び大会誘致推進事業	当初・継続	県外大学の学生団体が本市内で実施する合宿及びスポーツ大会に対し補助金を交付し、合宿等の誘致を図った。	当初・継続	県外大学の学生団体が本市内で実施する合宿及びスポーツ大会に対し補助金を交付し、合宿等の誘致を図る。
				JFA全日本U-12サッカー選手権大会開催支援事業	当初・継続	日経:令和4年12月25日(日)~12月29日(木) 総来場者数:16,906人 おもてなし出店数:17 シャトルバス利用者数:1,270人	JFA全日本U-12サッカー選手権大会開催支援事業	当初・継続	日経:令和5年12月25日(火)~12月29日(金) 総来場者数:18,749人 おもてなし出店数:19 シャトルバス利用者数:1,424人	当初・継続	日本サッカー協会等が主催する小学生年代の都道府県代表チームによるサッカー(8人制)全国大会の開催を支援することで、本市の魅力発信や交流人口等の拡大を図る。
				eスポーツ促進事業	当初・新規	【マダマeスポーツフェス】 期日:令和5年7月8日(土) 内容:eスポーツ大会、eスポーツ体験会 来場者数:1,200人	eスポーツ促進事業	当初・新規	【マダマeスポーツフェス】 期日:令和5年7月8日(土) 内容:eスポーツ大会、eスポーツ体験会 来場者数:1,200人	当初・拡充	eスポーツの振興や認知度向上、交流人口の拡大を目的としたeスポーツイベントの開催
				桜島・錦江湾横断遠泳大会助成事業	当初・継続	錦江湾を活かしたイベントである「桜島・錦江湾横断遠泳大会」に対して助成を行った。 1 実施主体:桜島・錦江湾横断遠泳大会実行委員会 2 名称:第36回桜島・錦江湾横断遠泳大会 3 期日:令和4年10月9日(日) 4 参加者:県内210人(42チーム) 県外90人(18チーム) 合計300人(60チーム)	桜島・錦江湾横断遠泳大会への支援	当初・継続	錦江湾を活かしたイベントである「桜島・錦江湾横断遠泳大会」に対して助成を行った。 1 実施主体:桜島・錦江湾横断遠泳大会実行委員会 2 名称:第37回桜島・錦江湾横断遠泳大会 3 期日:令和5年9月10日(日) 4 参加者:県内110人(22チーム) 県外55人(11チーム) 合計165人(33チーム)	当初・継続	民間等が中心となって実施する「桜島・錦江湾横断遠泳大会」に対して助成を行い、観光の浮揚・振興を図る。
				特別国民体育大会等準備事業	当初・拡充	5年10月の「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」の開催に向け、安心安全で円滑な運営を行うための準備を進めるとともに、ボランティア募集や省・中学校でのPR活動など市民と一体になった取り組みを実施した。	特別国民体育大会等開催事業	当初・拡充	5年10月の「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」の開催に向け、選手等の受入体制を整え、安心安全で円滑な運営に取り組むとともに、炬火リレーや関連イベントの実施などで気運を醸成し、市民総ぐるみで大会を盛り上げた。	当初・拡充	(令和6年度より事業名をスケートボード等専用施設整備検討事業に変更)
				世界マスターズ水泳選手権開催事業	当初・継続	「世界マスターズ水泳選手権2023九州大会」の開催に向け、関係各所との連携や調整、機運向上を図った。	世界マスターズ水泳選手権開催事業	当初・拡充	「世界マスターズ水泳選手権2023九州大会」を福岡市・熊本市と3市共同で開催した。	当初・新規	都市農村交流センターお茶の里のさらなる認知度向上を図るため、開業10周年を記念したイベントを実施する。
				MICE推進補助金	当初・拡充	MICE誘致戦略プランに基づき、MICE開催補助金の交付等によりMICE誘致を推進する鹿児島観光コンベンション協会に対して助成した。	MICE推進補助金	当初・拡充	MICE誘致戦略プランに基づき、MICE開催補助金の交付等によりMICE誘致を推進する鹿児島観光コンベンション協会に対して助成した。	当初・拡充	MICEによる誘客促進に向け、誘致セールスや開催支援の強化に取り組む鹿児島観光コンベンション協会に対して助成する。
				クルーズ船誘致・受入事業	当初・継続	大型クルーズ船の鹿児島港への誘致や受入体制の整備を促進するため、官民一体となった観光案内等の充実を図った。	クルーズ船誘致・受入事業	当初・継続	大型クルーズ船の鹿児島港への誘致や受入体制の整備を促進するため、官民一体となった観光案内等の充実を図った。	当初・拡充	官民一体となって、さらなる増加が見込まれるクルーズ船の受入体制の強化や寄港地観光の推進を図る。

【資料7-2】 地域経済ビジョンに係る事業等一覧

ビジョンにおける位置付け			ウィズコロナ期				アフターコロナ期						
目指す将来像	基本施策	主な施策	主な取組内容	事業・取組	令和4年度		事業・取組	令和5年度		令和6年度			
					区分	事業実績		区分	事業実績				
世界に誇れる“強み”を生かした力強い地域経済の振興	1 稼げる産業の確立	②域外からの“外貨”獲得	(5)その他の取組 ・高付加価値の創出支援 ・関係団体等と連携した農林水産物の魅力発信 ・多様なMICEの誘致・受入の推進 ・宿泊キャンペーン ・観光施設の無料化など修学旅行の誘致	“まってる鹿児島市”宿泊キャンペーン事業	補正・拡充	市内宿泊施設で宿泊の割引を受けられるクーポンを市独自に発行し、新型コロナウイルスの影響を受けた宿泊需要の回復を図るキャンペーンを実施した。 ①秋季(販売・利用期間: 9/1~11/30) ・販売枚数: 16,000枚 ・利用枚数: 15,371枚 ②冬季(販売・利用期間: 12/9~2/28) ・販売枚数: 20,000枚 ・利用枚数: 19,189枚	マグマの幸。鹿児島市宿泊キャンペーン事業	補正・新規	観光需要が落ち込むオフシーズンにおける宿泊割引クーポンの発行や、誘客プロモーションの展開など、本市独自の宿泊キャンペーンを実施した。 第1期(販売・利用期間: 2/7~3/7) ・販売枚数: 7,000枚 ・利用枚数: 6,863枚	繰越明許	観光需要が落ち込むオフシーズンにおける宿泊割引クーポンの発行や、誘客プロモーションの展開など、本市独自の宿泊キャンペーンを実施する。		
				修学旅行誘致事業	補正・拡充	修学旅行のさらなる誘致を図るため、誘致セールスや旅行会社への補助を行うとともに、関連の取組として、観光施設等の利用料無料化を実施した。	修学旅行誘致事業	当初・拡充	修学旅行のさらなる誘致を図るため、誘致セールスや旅行会社への補助を行うとともに、SDGsを取り入れたプログラムの達成を支援した。	当初・拡充	誘致セールスや旅行会社への助成を行うとともに、歴史・文化をテーマとする探究学習プログラムの達成を促進する。		
				映画撮影等誘致支援補助金	当初・拡充	鹿児島県の魅力の発信につなげるため、新たにJFC全国ロケフェアに出展するなど、ロケの誘致や支援を行うとともに、映画撮影等に対し助成した。	映画撮影等誘致支援補助金	当初・継続	鹿児島県の魅力の発信につなげるため、JFC全国ロケフェアに出展するなど、ロケの誘致や支援を行うとともに、映画撮影等に対し助成した。	当初・拡充	映画撮影等の誘致や支援の取組を強化するとともに、ロケ地を活用した観光振興に取り組む。		
			(1)ECサイトなど取引多様化の支援	ECサイト・ホームページ導入等支援事業	当初・継続	1 ECサイトやホームページの導入・リニューアルに対する助成を行った。 ・補助件数: 104件、補助額: 37,861千円 2 ECサイトの売上アップに関するセミナーを開催した。 ・開催数: 2回	ECサイト導入等支援事業 (令和5年度の事業名はECサイト・ホームページ導入等支援事業)	当初・拡充	1 ECサイトの導入・リニューアルに対する助成を行った。 ・補助件数: 29件、補助額: 5,871千円 2 ECサイトの売上アップに関するセミナーを開催した。 ・開催数: 3回	当初・継続	・EC(電子商取引)サイトの導入・リニューアルに対する助成の実施 ・ECサイトの売上アップに関するセミナーの開催		
			(2)事業者のデジタル化支援	小規模事業者ICT導入促進支援事業	当初・新規	ICTツール導入のための専門家の派遣や機器導入に対する助成を行った。 ・専門家派遣: 20件 ・ICTツール導入助成: 18件	小規模事業者ICT導入促進支援事業	当初・継続	ICTツール導入のための専門家の派遣や機器導入に対する助成を行った。 ・専門家派遣: 16件 ・ICTツール導入助成: 7件	当初・継続	・ICTの活用、導入を検討している事業者へ導入計画作成等を支援するため、専門家派遣の実施 ・専門家派遣により作成した導入計画を実現するためのICTツール導入に対する助成の実施		
			(3)ICT関連産業の振興	【再掲】クリエイティブ産業創出拠点施設企画運営事業	当初・継続	クリエイティブ産業の振興を図り、地域経済の活性化に資するため、クリエイティブ人材等の育成等を行う拠点施設「マークメイズン」の企画運営を行ったほか、スタートアップ創出の機運を高めるためのプログラムを実施した。	【再掲】クリエイティブ産業創出拠点施設企画運営事業	当初・継続	クリエイティブ産業の振興を図り、地域経済の活性化に資するため、クリエイティブ人材等の育成等を行う拠点施設「マークメイズン」の企画運営を行ったほか、スタートアップ創出の機運を高めるためのプログラムを実施した。	当初・継続	クリエイティブ産業の振興を図り、地域経済の活性化に資するため、クリエイティブ人材の育成や多様な事業者等との交流のほか、入居企業等の支援などを行う「マークメイズン」の企画運営を行う。	当初・継続	クリエイティブ産業の振興を図り、地域経済の活性化に資するため、クリエイティブ人材の育成や多様な事業者等との交流のほか、入居企業等の支援などを行う「マークメイズン」の企画運営を行う。
					【再掲】ICT未来のICT人材育成事業	当初・新規	本市経済の持続的な成長を支えるICT人材の育成と地元定着を促進するため、高校生や大学生等を対象にプログラミング技術等を学ぶセミナーや地元企業による出前講座等を実施した。	【再掲】ICT未来のICT人材育成事業	当初・新規	本市経済の持続的な成長を支えるICT人材の育成と地元定着を促進するため、高校生や大学生等を対象にプログラミング技術等を学ぶセミナーや地元企業による出前講座等を実施した。	当初・継続	本市経済の持続的な成長を支えるICT人材の育成と地元定着を促進するため、高校生や大学生等を対象にプログラミング技術等を学ぶセミナーや地元企業による出前講座等を実施する。	
					企業立地推進事業	当初・継続	雇用の創出と地域経済の活性化を図るため、企業訪問活動等を行うとともに、立地した企業の新規雇用者数や設備投資額等に応じて助成を行った。また、新たにICT関連の資格取得を支援するとともに、テレワークに要する経費の助成等を行うなど、補助制度の拡充を行った。	企業立地推進事業	当初・継続	雇用の創出と地域経済の活性化を図るため、企業訪問活動等を行うとともに、立地した企業の新規雇用者数や設備投資額等に応じて助成を行った。	当初・拡充	雇用の創出と地域経済の活性化を図るため、企業訪問活動等を行い、本市への立地を検討する県外企業の現地視察に対し助成するとともに、立地した企業に対し、新規雇用者数や設備投資額等に応じた助成や職場見学会開催による人材確保の支援を行い、企業立地を推進する。	
			(4)DXの情報発信・推進支援	【再掲】中小企業資金融資事業(ICT活用促進資金)	当初・継続	資金利用の促進を図るため周知広報を行った。 ・利用件数: 0件	【再掲】中小企業資金融資事業(ICT活用促進資金)	当初・継続	資金利用の促進を図るため周知広報を行った。 ・利用件数: 0件	当初・継続	本市中小企業融資制度を利用する中小企業者に対する信用保証料補助の実施		
					【再掲】ECサイト導入等支援事業 (令和5年度の事業名はECサイト・ホームページ導入等支援事業)	当初・拡充	1 ECサイトの導入・リニューアルに対する助成を行った。 ・補助件数: 29件、補助額: 5,871千円 2 ECサイトの売上アップに関するセミナーを開催した。 ・開催数: 3回	【再掲】ECサイト導入等支援事業 (令和5年度の事業名はECサイト・ホームページ導入等支援事業)	当初・拡充	1 ECサイトの導入・リニューアルに対する助成を行った。 ・補助件数: 29件、補助額: 5,871千円 2 ECサイトの売上アップに関するセミナーを開催した。 ・開催数: 3回	当初・継続	・EC(電子商取引)サイトの導入・リニューアルに対する助成の実施 ・ECサイトの売上アップに関するセミナーの開催	
	【再掲】小規模事業者ICT導入促進支援事業	当初・継続			ICTツール導入のための専門家の派遣や機器導入に対する助成を行った。 ・専門家派遣: 16件 ・ICTツール導入助成: 7件	【再掲】小規模事業者ICT導入促進支援事業	当初・継続	ICTツール導入のための専門家の派遣や機器導入に対する助成を行った。 ・専門家派遣: 16件 ・ICTツール導入助成: 7件	当初・継続	・ICTの活用、導入を検討している事業者へ導入計画作成等を支援するため、専門家派遣の実施 ・専門家派遣により作成した導入計画を実現するためのICTツール導入に対する助成の実施			
	【再掲】スマート農業推進事業	当初・拡充			協議会の運営、ICTの先端技術を活用した説明会・研修会の実施、環境制御施設の整備、先進地事例調査、現地実証事業及び検討会等の開催、先端機器等導入に対する支援を行った。	【再掲】スマート農業推進事業	当初・継続	協議会の運営、ICTの先端技術を活用した説明会・研修会の実施、環境制御施設の整備、先進地事例調査、現地実証事業及び検討会等の開催、先端機器等導入に対する支援を行った。	当初・継続	協議会の運営、ICTの先端技術を活用した説明会・研修会の実施、先進地事例調査、現地実証事業及び検討会等の開催、先端機器等導入に対する支援を行う。			
	(5)スマート農林水産物の推進	都市型農業振興のための大学との連携事業	当初・継続	桜島大根に含まれる有用成分の分析調査を鹿児島大学に研究委託し、生産振興と販促促進を図るための成分分析データを収集した。	都市型農業振興のための大学との連携事業	当初・継続	熟練農家や都市農業センターで軟弱野菜の栽培環境データを基に比較分析や検討を鹿児島大学に研究委託を行った。	当初・継続	熟練農家や都市農業センターで軟弱野菜の栽培環境データを基に比較分析や検討を鹿児島大学に研究委託して見える化・マニュアル化を行う。				
			【再掲】農業技術伝承事業	当初・継続	熟練農家及び都市農業センターの圃場に環境計測装置を設置し、ホウレンソウ栽培時の圃場環境データの収集分析を行い、栽培向上を図る研修会を実施した。	(スマート農業推進事業へ統合)							
			森林経営管理推進事業	当初・拡充	意欲と能力のある林業経営者に対し、スマート林業機械の購入経費を助成し作業の省力化を図った。 ・補助件数1件、補助金額514,000円	森林経営管理推進事業	当初・継続		当初・継続	意欲と能力のある林業経営者に対し、スマート林業機械の購入経費を助成し作業の省力化を図る。			
			【再掲】畜産クラスター強化支援事業	—	—	【再掲】畜産クラスター強化支援事業	—	—	—	導入計画なし			
	(6)観光CRMによるニーズ把握・分析	観光CRMアプリ推進事業	当初・新規	観光CRMアプリを活用した地域マーケティングに新たに取り組む鹿児島観光コンベンション協会に対し助成した。 1 観光CRMアプリを活用した地域マーケティングにより、リピーター確保や観光消費額増を図る取組を令和3年度に実証実験(R3、市実施)を行った。 桜島・錦江湾エリアから対象エリアを市街地まで拡大して実施 ※会員数: 18,104人、加盟店数: 102店 2 アプリ会員獲得を促進するためキャンペーンを実施 3 加盟店支援(システム利用料補助) 4 リピーター確保や観光消費額増に向けたキャンペーンの実施 5 観光CRMデータ活用に関する専門家招請(2回)	観光CRMアプリ推進事業	当初・拡充	観光CRMアプリを活用した地域マーケティングに取り組む鹿児島観光コンベンション協会に対して助成した。 1 観光CRMアプリを活用した地域マーケティングにより、リピーター確保や観光消費額増を図る取組を実施 ※会員数: 25,617人、加盟店数: 104店 2 アプリ会員獲得を促進するためキャンペーンを実施 3 加盟店支援(システム利用料補助等) 4 リピーター確保や観光消費額増に向けたキャンペーンの実施 5 デジタルCUTEの販売開始(11月~) 6 ふさと納税返礼品としてのクーポン取扱開始(12月~)	当初・拡充	観光CRMアプリを活用した地域マーケティングの強化に取り組む鹿児島観光コンベンション協会に対して助成する。				
			観光CRMアプリ利活用事業	補正・新規	コロナ収束後の観光需要回復に向けた稼ぐ力を強化するため、観光CRMアプリを活用したイベント開催等による地域マーケティングを行った。 1 利活用イベント ランニング桜島、桜島・錦江湾ジオパークスタンプラリー等 2 イベント利活用に関するアプリ改修 3 アプリ会員・加盟店登録促進プロモーション 4 地域マーケティングイベント実施後、収集したデータの分析・効果検証								
			【再掲】クリエイティブ産業創出拠点施設企画運営事業	当初・継続	クリエイティブ産業の振興を図り、地域経済の活性化に資するため、クリエイティブ人材等の育成等を行う拠点施設「マークメイズン」の企画運営を行ったほか、スタートアップ創出の機運を高めるためのプログラムを実施した。	【再掲】クリエイティブ産業創出拠点施設企画運営事業	当初・継続	クリエイティブ産業の振興を図り、地域経済の活性化に資するため、クリエイティブ人材等の育成等を行う拠点施設「マークメイズン」の企画運営を行ったほか、スタートアップ創出の機運を高めるためのプログラムを実施した。	当初・継続	クリエイティブ産業の振興を図り、地域経済の活性化に資するため、クリエイティブ人材の育成や多様な事業者等との交流のほか、入居企業等の支援などを行う「マークメイズン」の企画運営を行う。			
	(7)その他の取組 ・ICT等、先進的な活用事例の情報収集と提供					【再掲】ICT未来のICT人材育成事業	当初・新規	本市経済の持続的な成長を支えるICT人材の育成と地元定着を促進するため、高校生や大学生等を対象にプログラミング技術等を学ぶセミナーや地元企業による出前講座等を実施した。	当初・継続	本市経済の持続的な成長を支えるICT人材の育成と地元定着を促進するため、高校生や大学生等を対象にプログラミング技術等を学ぶセミナーや地元企業による出前講座等を実施する。			

【資料7-2】地域経済ビジョンに係る事業等一覧

ビジョンにおける位置付け			ウィズコロナ期				アフターコロナ期					
目指す将来像	基本施策	主な施策	主な取組内容	令和4年度		令和5年度		令和6年度				
				事業・取組	区分	事業実績	事業・取組	区分	事業実績	区分	計画	
世界に誇れる“強み”を生かした力強い地域経済の振興	1 稼げる産業の確立	④稼げる人材の確保・育成	(1)新規創業者の育成支援	新規創業者等育成支援事業	当初・継続	インキュベーション・マネージャーを「ソーホーかごしま」に配置して、入居者や新規創業者などに対し、経営面・販路面のアドバイスなどを行うとともに、創業スキルに関するセミナーや創業カフェを開催するなど、新規創業者等の育成支援を行った。	当初・継続	インキュベーション・マネージャーを「ソーホーかごしま」に配置して、入居者や新規創業者などに対し、経営面・販路面のアドバイスなどを行うとともに、創業スキルに関するセミナーや創業カフェを開催するなど、新規創業者等の育成支援を行った。	当初・継続	ベンチャービジネスの展開や新規創業の促進を図るため、インキュベーション・マネージャーの配置や創業に関するセミナー等の開催とともに、事業継続の支援などにより、新規創業者等を支援する。		
				女性・学生・シニア起業チャレンジ支援事業	当初・拡充	起業、ベンチャーに関心や意欲を持つ女性、学生、シニアに対する相談・支援体制を充実するため、起業セミナー等の開催や相談支援を行ったほか、起業家による出前講座を大学と連携して実施し、若者が起業について考えるきっかけづくりを行った。	当初・継続	起業、ベンチャーに関心や意欲を持つ女性、学生、シニアに対する相談・支援体制を充実するため、起業セミナー等の開催や相談支援を行ったほか、起業家による出前講座を大学と連携して実施し、若者が起業について考えるきっかけづくりを行った。	—	(令和6年度より新規創業者等育成支援事業に統合)		
				【再掲】クリエイティブ産業創出拠点施設企画運営事業	当初・継続	クリエイティブ産業の振興を図り、地域経済の活性化に資するため、クリエイティブ人材等の育成等を行う拠点施設「マークメイザン」の企画運営を行ったほか、スタートアップ創出の機運を高めるためのプログラムを実施した。	当初・継続	クリエイティブ産業の振興を図り、地域経済の活性化に資するため、クリエイティブ人材等の育成等を行う拠点施設「マークメイザン」の企画運営を行ったほか、スタートアップ創出の機運を高めるためのプログラムを実施した。	当初・継続	クリエイティブ産業の振興を図り、地域経済の活性化に資するため、クリエイティブ人材の育成や多様な事業者等との交流のほか、入居企業等の支援などを行う「マークメイザン」の企画運営を行う。		
				ソーホーかごしま管理運営事業	当初・拡充	新たなベンチャービジネスの展開や新規創業の促進を図るため、ソーホーかごしまの円滑な管理及び運営を行った。	当初・継続	新たなベンチャービジネスの展開や新規創業の促進を図るため、ソーホーかごしまの円滑な管理及び運営を行った。	当初・継続	ベンチャービジネスの展開や新規創業の促進を図るため、SOHO事業者を育成・支援する拠点施設として、ソーホーかごしまの管理運営を行う。		
				創業者テナントマッチング事業	当初・継続	本市主催の創業セミナー等の修了生が空き店舗を活用して創業する場合の店舗整備に対する助成を行った。 ・補助件数:3件 ・補助額:3,000千円	当初・継続	本市主催の創業セミナー等の修了生が空き店舗を活用して創業する場合の店舗整備に対する助成を行った。 ・補助件数:3件 ・補助額:3,000千円	当初・拡充	本市主催のセミナー等を修了し、一定の要件を満たす者で、中心市街地または都市機能誘導区域の団地内にある空き店舗を活用して、小売業、飲食業及びサービスの店舗を新たに開業する者に対し、空き店舗の整備に要する経費への助成の実施		
				街なかリノベーション推進事業	当初・継続	街なかリノベーション講演会の開催(参加:70名) ・街なかリノベーション実践セミナーの開催(参加:17名)	当初・継続	街なかリノベーション講演会の開催(参加:70名) ・街なかリノベーション実践セミナーの開催(参加:17名)	当初・継続	空き店舗等の有効活用によるまちの賑わい創出を図るため、空き店舗等を活用する事業計画作成を支援する街なかリノベーション実践セミナー等の開催		
			(2)高度なIT人材の確保									
			(3)次世代の地域農業を支える担い手農家の育成	スマート農業推進事業	当初・新規	協議会の設立、説明会・研修会の実施、先進地調査、職員の長期研修、現地実証事業及び検討会等の開催を行った。	当初・拡充	協議会の運営、ICTの先端技術を活用した説明会・研修会の実施、環境制御施設の整備、先進地事例調査、現地実証事業及び検討会等の開催、先端機器等導入に対する支援を行った。	当初・継続	協議会の運営、ICTの先端技術を活用した説明会・研修会の実施、先進地事例調査、現地実証事業及び検討会等の開催、先端機器等導入に対する支援を行う。		
				都市農業センター研修ゾーン運営費	当初・継続	優良種苗等の実証栽培や栽培技術の実証及び土壌分析等並びに検討会を開催することで農家の栽培技術と収益の向上を図った。	当初・継続	優良種苗等の実証栽培や栽培技術の実証及び土壌分析等並びに検討会を開催することで農家の栽培技術と収益の向上を図った。	当初・継続	優良種苗等の実証栽培や栽培技術の実証及び土壌分析等並びに検討会を開催することで農家の栽培技術と収益の向上を図る。		
				農業技術伝承事業	当初・継続	熟練農家及び都市農業センターの圃場に環境計測装置を設置しハウス内センサー栽培時の圃場環境データの収集分析を行い、栽培向上を図る研修会を実施した。	当初・継続	熟練農家及び都市農業センターの圃場に環境計測装置を設置しハウス内センサー栽培時の圃場環境データの収集分析を行い、栽培向上を図る研修会を実施した。	(スマート農業推進事業へ統合)			
				農業担い手育成対策事業	当初・継続	生産技術や経営能力に優れた担い手の育成を図るため、組織活動への支援や経営指導のほか、収入保険制度の加入に対する助成や後継者の経営発展の取組を支援した。	当初・継続	生産技術や経営能力に優れた担い手の育成を図るため、組織活動への支援や経営指導のほか、収入保険制度の加入に対する助成や後継者の経営発展の取組を支援した。	当初・継続	生産技術や経営能力に優れた担い手の育成を図るため、組織活動への支援や経営指導のほか、収入保険制度の加入に対し助成する。		
				【再掲】農村振興対策事業	当初・継続	持続可能な農林水産業を確立するため、地域における話し合い活動の促進や中山間地域等における生産活動の支援等を実施した。	当初・拡充	持続可能な農林水産業を確立するため、地域における話し合い活動の促進や中山間地域等における生産活動の支援等を実施した。	当初・拡充	持続可能な農林水産業を確立するため、地域における話し合い活動の促進や中山間地域等における生産活動の支援等を実施するとともに、農業振興地域整備計画の全体見直しを行う。		
				遊休農地活用推進事業	当初・拡充	遊休農地の発生防止・解消を図るため、認定農業者・認定新規就農者等が行う農地の賃借や遊休農地の開墾経費等に対して助成を行った。	当初・継続	遊休農地の発生防止・解消を図るため、認定農業者・認定新規就農者等が行う農地の賃借や遊休農地の開墾経費等に対して助成を行った。	当初・継続	遊休農地の発生防止・解消を図るため、認定農業者・認定新規就農者等が行う農地の開墾経費に対して助成を行う。		
			(4)高度な観光人材を育成する体制づくり	かごしま観光未来塾設置事業	当初・新規	マネジメント・マーケティング等を担う高度な観光人材の育成に取り組む。 ・講義開催数:4回	当初・継続	マネジメント・マーケティング等を担う高度な観光人材の育成に取り組む。 ・講義開催数:4回	当初・継続	マネジメント・マーケティング等を担う高度な観光人材の育成に取り組む。		
				稼ぐインテリブリアー創出事業	当初・新規	基本研修、ガイド付きツアーの商品造成研修、テストマーケティング研修を行った。 ・OTA登録ツアー数:8ツアー	当初・拡充	基本研修、ガイド付きツアーの商品造成研修、テストマーケティング研修を行った。 ・OTA登録ツアー数:12ツアー	当初・継続	インバウンド誘客に向け、魅力あるガイド付きツアーの造成やブラッシュアップを図るため、多言語ガイド向けの実践的研修を実施する。		
			(5)高いスキルの観光ガイドの育成	【再掲】鹿児島ふらりまち歩き推進補助金	当初・継続	ボランティアガイドが観光コースの案内を行う「鹿児島ふらりまち歩き」を実施する鹿児島観光コンベンション協会に対し助成した。 参加者数 ・鹿児島ふらりまち歩き:5,149人 ・観光地ガイド:80,932人	当初・継続	ボランティアガイドが観光コースの案内を行う「鹿児島ふらりまち歩き」を実施する鹿児島観光コンベンション協会に対し助成した。 参加者数 ・鹿児島ふらりまち歩き:4,417人 ・観光地ガイド:80,932人	当初・継続	ボランティアガイドが観光コースの案内を行う「鹿児島ふらりまち歩き」を実施する鹿児島観光コンベンション協会に対し助成する。		
				【再掲】クリエイティブ産業創出拠点施設企画運営事業	当初・継続	クリエイティブ産業の振興を図り、地域経済の活性化に資するため、クリエイティブ人材等の育成等を行う拠点施設「マークメイザン」の企画運営を行ったほか、スタートアップ創出の機運を高めるためのプログラムを実施した。	当初・継続	クリエイティブ産業の振興を図り、地域経済の活性化に資するため、クリエイティブ人材等の育成等を行う拠点施設「マークメイザン」の企画運営を行ったほか、スタートアップ創出の機運を高めるためのプログラムを実施した。	当初・継続	クリエイティブ産業の振興を図り、地域経済の活性化に資するため、クリエイティブ人材の育成や多様な事業者等との交流のほか、入居企業等の支援などを行う「マークメイザン」の企画運営を行う。		
			(6)その他の取組 ・急成長を目指す企業や起業家の育成支援 ・クリエイティブ産業・人材の育成支援 ・意欲ある進業者の育成 ・意欲と能力のある林業経営者の育成	【再掲】クリエイティブ産業創出支援事業	当初・継続	市内デザイナー等のスキルアップや製造業者等のデザイン面での事業革新を支援するため、「かごしまデザインアワード」や人材育成セミナー等を実施した。	当初・拡充	市内デザイナー等の育成や製造業者等のデザイン面での事業革新を支援するため、「かごしまデザインアワード」を開催したほか、10回記念イベントの開催やクリエイターズデータベースを作成した。	—	(令和5年度で事業終了、令和6年度よりかごしまクリエイター成長促進事業へ)		
				【再掲】かごしまクリエイター成長促進事業	当初・新規		当初・継続		当初・新規	デザイナーなど、製品の付加価値化等に必要市内クリエイターの活用に係る経費を助成するとともに、その成長を促進するため、市内で活動する多様なクリエイターが集い、ビジネススキル向上やビジネスマッチング、クリエイター同士の交流を深めるための複合型イベントを開催する。		
【再掲】未来のICT人材育成事業	当初・新規			当初・継続		当初・継続	本市経済の持続的な成長を支えるICT人材の育成と地元定着を促進するため、高校生や大学生等を対象にプログラミング技術を学ぶセミナーや地元企業による出前講座を実施した。					
【再掲】スタートアップ等成長促進事業	当初・新規			当初・継続		当初・新規	市内の起業家のさらなる成長促進を図るため、スタートアップ(新規性の高い事業で急成長を目指す企業)等の育成・支援に先進的に取り組む自治体と協働し、市内のスタートアップ等と大企業や投資家等とのマッチング機会を創出するほか、民間団体等とも連携して支援に取り組む。					
森林経営管理推進事業	当初・継続	意欲と能力のある林業経営者に対し、社会保険・林業退職金共済等の保険料を助成し、雇用の安定を図った。 ・補助件数2件、補助金額2,900,000円		当初・継続	意欲と能力のある林業経営者に対し、社会保険・林業退職金共済等の保険料を助成し、雇用の安定を図った。 ・補助件数2件、補助金額3,233,000円	当初・継続	意欲と能力のある林業経営者に対し、社会保険・林業退職金共済等の保険料を助成し、雇用の安定を図る。					
森林経営管理推進事業	当初・継続	意欲と能力のある林業経営者に対し、高性能林業機械の借上経費を助成し、施業の効率化を図った。 ・補助件数3件、補助金額2,612,000円		当初・継続	意欲と能力のある林業経営者に対し、高性能林業機械の借上経費を助成し、施業の効率化を図った。 ・補助件数4件、補助金額3,179,000円	当初・継続	意欲と能力のある林業経営者に対し、高性能林業機械の借上経費を助成し、施業の効率化を図る。					
【再掲】森林資源整備事業	当初・継続	森林組合等に対し、間伐、植林、下刈等の実施を支援し、森林のもつ木材生産等の多面的機能の維持向上を図った。 ・補助件数20件、補助金額10,851,000円		当初・継続	森林組合等に対し、間伐、植林、下刈等の実施を助成し、森林のもつ木材生産等の多面的機能の維持向上を図った。 ・補助件数20件、補助金額11,113,000円	当初・継続	森林組合等に対し、間伐、植林、下刈等の実施を助成し、森林のもつ木材生産等の多面的機能の維持向上を図る。					
【再掲】漁業施設整備支援事業	当初・継続	漁業施設の整備に対し助成し、コスト削減や利便性の向上により漁業経営の安定を図った。 ・補助件数1件、補助額81,596,000円		—	—	当初・拡充	漁業施設の整備に対し助成し、コスト削減や利便性の向上により漁業経営の安定を図る。					



【資料7-2】地域経済ビジョンに係る事業等一覧

ビジョンにおける位置付け			ウィズコロナ期				アフターコロナ期						
目指す将来像	基本施策	主な施策	主な取組内容	事業・取組	令和4年度		事業・取組	令和5年度		令和6年度			
					区分	事業実績		区分	事業実績				
世界に誇れる“強み”を生かした力強い地域経済の振興	2 持続可能な体制の構築	①事業者の経営基盤の強化	(1) 事業者の事業継続の支援	家賃支援金事業	補正・新規	中小企業者等の事業継続を支援するため、家賃支援金を給付した。 ・給付件数: 2,279件 ・給付額: 170,924千円							
				金融相談事務(セーフティネット認定)	当初・継続	認定件数86件							
				【再掲】中小企業資金融資事業(経営安定化資金)	当初・継続	市中小企業融資に係る信用保証料の補助を行った。 ・補助件数: 16件、補助額: 4,261千円							
				貸切バス事業維持支援補助金	補正・新規	長期化する新型コロナウイルス感染症の影響及び物価高騰等により、厳しい経営環境にある貸切バス事業者に対し、補助金を交付した。							
				【再掲】“まってるし鹿児島市”宿泊キャンペーン事業	補正・拡充	市内宿泊施設で宿泊の割引を受けられるクーポンを市独自に発行し、新型コロナウイルスの影響を受けた宿泊需要の回復を図るキャンペーンを実施した。 ①秋季(販売・利用期間: 9/1~11/30) ・販売枚数: 16,000枚 ・利用枚数: 15,371枚 ②冬季(販売・利用期間: 12/9~2/28) ・販売枚数: 20,000枚 ・利用枚数: 19,189枚							
				【再掲】修学旅行誘致事業	補正・拡充	修学旅行のさらなる誘致を図るため、誘致セールスや旅行会社への補助を行うとともに、関連の取組として、観光施設等の利用料無料化を実施した。							
				(2) 円滑な事業承継の推進	【再掲】ベンチャー型事業承継推進事業	当初・継続	若手後継者によるベンチャー型事業承継を推進するため、事業承継を契機にした新たな領域への挑戦を支援する講習会等を開催した。	当初・継続	若手後継者によるベンチャー型事業承継を推進するため、事業承継に関する取組に対する助成の利用促進を図るため、制度周知を行った。(補助実績なし)	当初・継続	事業承継に関する取組に対する助成の実施		
					【再掲】「メイドインかごしま」支援事業(事業承継・人材育成支援事業、セミナー)	当初・拡充		当初・拡充	事業承継に関する取組に対する助成の利用促進を図るため、制度周知を行った。(補助実績なし)	当初・継続	事業承継に関する取組に対する助成の実施		
					【再掲】中小企業資金融資事業(金融ガイドブック)	当初・継続		当初・継続	創業者、中小企業者向けの公的な資金支援や経営に関する情報を掲載した金融ガイドブックを作成した。	当初・継続	創業者、中小企業者向けの公的な資金支援や経営に関する情報を掲載した金融ガイドブックの作成		
					【再掲】次世代農業担い手サポート事業	当初・継続	地域の農業担い手が、人・農地プランの話し合い活動により、地域農業に必要な施設として位置付けられた既存の農業用施設を、長期にわたり有効活用するために必要な経費に対し助成した。	【再掲】次世代農業担い手サポート事業	当初・継続	地域の農業担い手が、地域計画等の話し合い活動により、地域農業に必要な施設として位置付けられた既存の農業用施設を、長期にわたり有効活用するために必要な経費に対し助成した。	【再掲】次世代農業担い手サポート事業	当初・継続	地域の農業担い手が、地域計画等の話し合い活動により、地域農業に必要な施設として位置付けられた既存の農業用施設を、長期にわたり有効活用するために必要な経費に対し助成した。
					【再掲】農村振興対策事業	当初・継続	持続可能な農林水産業を確立するため、地域における話し合い活動の促進や中山間地域等における生産活動の支援等を実施した。	【再掲】農村振興対策事業	当初・拡充	持続可能な農林水産業を確立するため、地域における話し合い活動の促進や中山間地域等における生産活動の支援等を実施した。	【再掲】農村振興対策事業	当初・拡充	持続可能な農林水産業を確立するため、地域における話し合い活動の促進や中山間地域等における生産活動の支援等を実施した。
					【再掲】遊休農地活用推進事業	当初・拡充	遊休農地の発生防止・解消を図るため、認定農業者・認定新規就農者等が行う農地の賃借や遊休農地の開墾経費等に対して助成を行った。	【再掲】遊休農地活用推進事業	当初・継続	遊休農地の発生防止・解消を図るため、認定農業者・認定新規就農者等が行う農地の賃借や遊休農地の開墾経費等に対して助成を行った。	【再掲】遊休農地活用推進事業	当初・継続	遊休農地の発生防止・解消を図るため、認定農業者・認定新規就農者等が行う農地の開墾経費等に対して助成を行う。
			(3) 農林水産業の生産基盤の整備	漁業生産基盤整備事業	当初・継続	タコつぼ・イカしば・海藻の種苗等の投入を行い、優良漁場の確保を図った。 ・補助件数5件、補助額1,545,000円	漁業生産基盤整備事業	当初・継続	タコつぼ・イカしば・海藻の種苗等の投入を行い、優良漁場の確保を図った。 ・補助件数5件、1,571,000円	当初・拡充	タコつぼ・イカしば・海藻の種苗等の投入を行い、優良漁場の確保を図る。		
				【再掲】漁業施設整備支援事業	当初・継続	漁業施設の整備に対し助成し、コスト削減や利便性の向上により漁業経営の安定を図った。 ・補助件数1件、補助額81,596,000円	【再掲】漁業施設整備支援事業	—	—	当初・拡充	漁業施設の整備に対し助成し、コスト削減や利便性の向上により漁業経営の安定を図る。		
				赤水・生見漁港機能保全事業	当初・継続	本市管理漁港の機能保全計画に基づく保全工事を行い長寿命化、更新コストの平準化・縮減を図った。	赤水・生見漁港機能保全事業	当初・継続	本市管理漁港の機能保全計画に基づく保全工事を行い長寿命化、更新コストの平準化・縮減を図った。	当初・継続	本市管理漁港の機能保全計画に基づく保全工事を行い長寿命化、更新コストの平準化・縮減を図る。		
				森林資源整備事業	当初・継続	森林組合等に対し、間伐、植林、下刈等の実施を支援し、森林のもつ木材生産等の多面的機能の維持向上を図った。 ・補助件数20件、補助金額10,851,000円	森林資源整備事業	当初・継続	森林組合等に対し、間伐、植林、下刈等の実施を助成し、森林のもつ木材生産等の多面的機能の維持向上を図った。 ・補助件数20件、補助金額11,113,000円	当初・継続	森林組合等に対し、間伐、植林、下刈等の実施を助成し、森林のもつ木材生産等の多面的機能の維持向上を図る。		
				森林資源整備事業	当初・継続	木材加工業者に対し、プレカット加工施設の整備を支援し、木材生産機能の推進を図った。 ・補助件数1件、補助金額79,032,000円							
				森林経営管理推進事業	当初・継続	意欲と能力のある林業経営者に対し、小運搬に係る経費を助成し、森林の整備を図った。 ・補助件数1件、補助金額335,000円							
				林道管理事業	当初・継続	林道の施設修繕や伐開等を行い、森林整備の促進、林産物の搬出合理化を図った。 ・件数25件、金額15,000,651円	林道管理事業	当初・継続	林道の施設修繕や伐開等を行い、森林整備の促進、林産物の搬出合理化を図った。 ・件数23件、金額15,910,172円	当初・継続	林道の施設修繕や伐開等を行い、森林整備の促進、林産物の搬出合理化を図る。		
				林道整備事業	当初・継続	松元南部地区において林道の整備を行うために、登記業務を行った。 ・2筆1,118,480円	林道整備事業	当初・継続	松元南部地区において林道の整備を行うために、登記業務を行った。 ・8筆3,885,508円立木補償225本1,820,000円	当初・継続	松元南部地区において林道の整備を行うために、登記業務を行う。		
				畜産クラスター強化支援事業	—	中心的な経営体に対し、収益力強化等に必要な機械の導入を支援した。 ・導入台数: 10台	畜産クラスター強化支援事業	—	中心的な経営体に対し、収益力強化等に必要な機械の導入を支援した。 ・導入台数: 17台	—	中心的な経営体に対し、収益力強化等に必要な機械の導入を支援する。		
				環境保全型畜産推進事業	当初・継続	畜産環境の保全を図るため、家畜排せつ物処理施設等の整備に対し助成し、環境改善や耕畜連携の推進を図った。 ・補助件数: 2件、補助金額: 5,964千円	環境保全型畜産推進事業	当初・継続	畜産環境の保全を図るため、家畜排せつ物処理施設等の整備に対し助成し、環境改善や耕畜連携の推進を図った。 ・補助件数: 1件、補助金額: 640千円	当初・継続	畜産環境の保全を図るため、家畜排せつ物処理施設等の整備に対し助成し、環境改善や耕畜連携の推進を図る。 ・6年度計画なし		
				農産物生産振興事業(施設等整備事業)	当初・新規	施設整備や生産資材等に対して支援を行い、生産性向上と農業経営の安定を図った。 ・ビニールハウス導入面積(戸数): 370.5㎡(4戸) ・保冷库導入基数(戸数): 5基(5戸)	農産物生産振興事業(施設等整備事業)	当初・継続	施設整備や生産資材等に対して支援を行い、生産性向上と農業経営の安定を図った。 ・ビニールハウス 導入面積(戸数): 5,950㎡(3戸) ・保冷库導入基数(戸数): 3基(3戸)	当初・継続	施設整備や生産資材等に対して支援を行い、生産性向上と農業経営の安定を図る。 ・ビニールハウス 導入面積(戸数): 2,108㎡(2戸) ・保冷库導入基数(戸数): 2基(2戸)		
				団体営土地改良事業	当初・継続	国、県の補助で、農村地域の多様なニーズに対応した総合的な整備を進め、地域の個性ある振興と活性化を図ることができた。(93,190千円)	団体営土地改良事業	当初・継続	国、県の補助で、農村地域の多様なニーズに対応した総合的な整備を進め、地域の個性ある振興と活性化を図ることができた。(131,981千円)	当初・継続	国、県の補助で、農村地域の多様なニーズに対応した総合的な整備を進め、地域の個性ある振興と活性化を図る。(159,092千円)		
県営土地改良事業	当初・継続	県が主体となって実施する農業生産基盤や生活環境等の整備事業に負担金を支出した。(49,040千円)	県営土地改良事業	当初・継続	県が主体となって実施する農業生産基盤や生活環境等の整備事業に負担金を支出した。(56,779千円)	当初・継続	県が主体となって実施する農業生産基盤や生活環境等の整備事業に負担金を支出する。(38,867千円)						
補助事業導入事業	当初・継続	補助事業推進のため測量、設計委託等を行った。(4,989千円)	補助事業導入事業	当初・継続	補助事業推進のため測量、設計委託等を行った。(7,729千円)	当初・継続	補助事業推進のため測量、設計委託等を行う。(9,342千円)						
市単独土地改良事業	当初・継続	国及び県の補助事業の対象とならない農道・水路等の管理及び整備を行った。(331,652千円)	市単独土地改良事業	当初・継続	国及び県の補助事業の対象とならない農道・水路等の管理及び整備を行った。(459,694千円)	当初・継続	国及び県の補助事業の対象とならない農道・水路等の管理及び整備を行う。(533,150千円)						

【資料7-2】 地域経済ビジョンに係る事業等一覧

ビジョンにおける位置付け			ウィズコロナ期				アフターコロナ期						
目指す将来像	基本施策	主な施策	主な取組内容	令和4年度		令和5年度		令和6年度					
				事業・取組	区分	事業実績	事業・取組	区分	事業実績	区分	計画		
世界に誇れる“強み”を生かした力強い地域経済の振興	2 持続可能な体制の構築	①事業者の経営基盤の強化	(4)その他の取組 ・自社の強みの再認識と強みを生かした経営力強化支援 ・業務改善手法等の情報発信・推進支援 ・生産技術の向上支援と収益性の高い品目等への転換促進 ・風評被害への対応強化 ・宿泊施設等の衛生対策支援 ・登録DMOの設立に向けた体制強化	【再掲】「メイドインかごしま」支援事業 (事業承継・人材育成支援事業、製造業アドバイザー派遣事業)	当初・拡充	製造業者を対象にアドバイザーを派遣した。 ・個別指導:1社1件	【再掲】「メイドインかごしま」支援事業 (事業承継・人材育成支援事業、製造業アドバイザー派遣事業)	当初・拡充	1 人材育成に関する取組に対する助成を行った。 ・補助件数:2件 ・補助額:355千円 2 製造業者を対象にアドバイザーを派遣した。 ・個別指導:4社5件	当初・継続	・人材育成等に関する取組に対する助成の実施 ・製造業者を対象としたアドバイザー派遣の実施		
				元気の出る中小企業支援事業	当初・継続	・研修会の開催:5件 ・中小企業大学校入吉校の研修受講:5件	元気の出る中小企業支援事業	当初・継続	・研修会の開催:1件 ・中小企業大学校入吉校の研修受講:1件	当初・継続	・商店街や中小企業者で組織する団体等の自主的な研修会開催や、中小企業者の中小企業大学校入吉校の研修受講に対する助成の実施		
				大学連携による繁盛店づくりコンサルティング事業	当初・新規	・店舗へのコンサルティングの実施(参加店舗:5店舗) ・事業成果パンフレットの作成・配布	大学連携による繁盛店づくりコンサルティング事業	当初・継続	・店舗へのコンサルティングの実施(参加店舗:6店舗) ・事業成果パンフレットの作成・配布	当初・継続	・マーケティングを学ぶ学生と店主の協働による小売・卸売・飲食サービス業の魅力向上に取り組むことで、繁盛店づくりと、若者の育成・地元定着を図る。		
				中小企業資金融資事業(産業振興資金等)	当初・継続	中小企業融資に係る信用保証料の補助を行った。 ・補助件数:730件、補助額:89,988千円	中小企業資金融資事業(産業振興資金等)	当初・継続	中小企業融資に係る信用保証料の補助を行った。 ・補助件数:725件、補助額:91,151千円	当初・継続	本市中小企業融資制度を利用する中小企業者に対する信用保証料補助の実施		
				【再掲】農産物生産振興事業(施設等整備事業)	当初・新規	施設整備や生産資材等に対して支援を行い、生産性向上と農業経営の安定を図った。 ・ビニールハウス導入面積(戸数):370.5㎡(4戸) ・保冷库導入基數(戸数):5基(5戸)	【再掲】農産物生産振興事業(施設等整備事業)	当初・継続	施設整備や生産資材等に対して支援を行い、生産性向上と農業経営の安定を図った。 ・ビニールハウス 導入面積(戸数):5,950㎡(3戸) ・保冷库導入基數(戸数):3基(3戸)	当初・継続	施設整備や生産資材等に対して支援を行い、生産性向上と農業経営の安定を図る。 ・ビニールハウス 導入面積(戸数):2,108㎡(2戸) ・保冷库導入基數(戸数):2基(2戸)		
				【再掲】都市農業センター農業研修ゾーン運営費	当初・継続	優良種苗等の実証栽培や栽培技術の実証及び土壌分析等並びに検討会を開催することで農家の栽培技術と収益の向上を図った。	【再掲】都市農業センター研修ゾーン運営費	当初・継続	優良種苗等の実証栽培や栽培技術の実証及び土壌分析等並びに検討会を開催することで農家の栽培技術と収益の向上を図った。	当初・継続	優良種苗等の実証栽培や栽培技術の実証及び土壌分析等並びに検討会を開催することで農家の栽培技術と収益の向上を図る。		
				【再掲】農産物生産振興事業(奨励作物生産安定対策事業)	当初・新規	優良品種苗木等の導入により、生産性向上と農業経営の安定を図った。 ・受益面積(対象戸数) 10.4ha(64戸)	【再掲】農産物生産振興事業(奨励作物生産安定対策事業)	当初・継続	優良品種苗木等の導入により、生産性向上と農業経営の安定を図った。 ・受益面積(対象戸数) 10.5ha(41戸)	当初・継続	優良品種苗木等の導入により、生産性向上と農業経営の安定を図る。 ・受益面積(対象戸数) 7.7ha(53戸)		
				黒牛・黒豚等資質改善事業	当初・継続	優良種畜の市内確保を進め、資質の改善による畜産経営の安定を図った。 ・補助頭数:127頭、補助金額:12,458千円 ・買付頭数:11頭、買付金額:6,800千円	黒牛・黒豚等資質改善事業	当初・継続	優良種畜の市内確保を進め、資質の改善による畜産経営の安定を図った。 ・補助頭数:126頭、補助金額:8,707千円 ・買付頭数:13頭、買付金額:7,333千円	当初・継続	優良種畜の市内確保を進め、資質の改善による畜産経営の安定を図る。 ・補助頭数:125頭、補助金額:8,750千円 ・買付頭数:20頭、買付金額:11,000千円		
				受精卵移植事業	当初・継続	優良な受精卵を移植し、資質の改善による畜産経営の安定を図った。 ・移植頭数:143頭	受精卵移植事業	当初・継続	優良な受精卵を移植し、資質の改善による畜産経営の安定を図った。 ・移植頭数:225頭	当初・継続	優良な受精卵を移植し、資質の改善による畜産経営の安定を図る。 ・移植頭数:200頭		
				農業者経営所得安定対策推進事業	当初・継続	水田や畑地での経営安定を図るため、経営所得安定対策等を実施した。	農業者経営所得安定対策推進事業	当初・継続	水田や畑地での経営安定を図るため、経営所得安定対策等を実施した。	当初・継続	水田や畑地での経営安定を図るため、経営所得安定対策等を実施する。		
				桜島火山噴火警戒レベル引き上げ時に迅速に当該の民間観光施設等へ情報提供・情報収集が行えるよう、連絡先一覧を作成した。		桜島火山噴火警戒レベル引き上げ時に迅速に当該の民間観光施設等へ情報提供・情報収集が行えるよう、連絡先一覧を作成した。		桜島火山噴火警戒レベル引き上げ時に迅速に当該の民間観光施設等へ情報提供・情報収集が行えるよう、連絡先一覧を作成した。		桜島火山噴火警戒レベル引き上げ時に迅速に当該の民間観光施設等へ情報提供・情報収集が行えるよう、連絡先一覧を作成する。			
				市内宿泊施設で宿泊の割引を受けられるクーポンを市独自に発行し、新型コロナウイルスの影響を受けた宿泊需要の回復を図るキャンペーンを実施した。 ①秋季(販売・利用期間:9/1~11/30) ・販売枚数:16,000枚 ・利用枚数:15,371枚 ②冬季(販売・利用期間:12/9~2/28) ・販売枚数:20,000枚 ・利用枚数:19,189枚	補正・拡充								
				【再掲】アフターコロナリハビリサポート補助金	当初・新規	宿泊施設等における衛生対策、コロナ収束後の観光需要回復を見据えた魅力づくりや受入体制の充実に向けた取組などを支援した。 1 衛生対策・観光需要回復 22件 2 新規観光ビジネス・高付加価値等 20件							
				DMO推進事業	当初・拡充	登録DMOの設立に向け、体制強化に取り組む鹿児島観光コンベンション協会に対して助成した。 1 DMO推進協議会の開催 2 観光消費動向調査の実施 3 登録DMOの設立に向けた研修会の実施(3回) 講師:株JTB総合研究所 交流戦略部長 主席研究員 山下 真輝 氏 4 鹿児島市観光ナビの運用 5 世界水泳をフックとしたプロモーションの実施 6 インバウンド対応強化支援講座の実施(4回) 7 観光地域づくり模範法人(横補DMO)の登録認定(令和5年3月31日)	DMO推進事業	当初・拡充	登録DMOの設立に向け、経営企画機能等に係る体制強化に取り組む鹿児島観光コンベンション協会に対して助成した。 1 DMO経営企画会議の開催 2 DMOワーキンググループの開催 3 観光消費動向調査の実施 4 登録DMOの設立に向けたセミナーの実施(5回) 5 かごしま市観光ナビの運用 6 マンスリーレポートの配信 7 鹿児島市DMO戦略策定 8 JNTOウェブサイトでの広告配信 9 外国語版ガイドマップ作成 10 インバウンド対応強化支援講座の実施(4回) 11 観光地域づくり法人(登録DMO)の登録認定(令和6年3月29日)	当初・拡充	DMOを中心とした観光地域づくりの推進に取り組む鹿児島観光コンベンション協会に対して助成する。		
				(1)地域産業の需要喚起	プレミアムポイント事業	補正・拡充	電子決済による市内飲食店の利用に対し、業種を問わず利用できるプレミアムポイントを付与した。 ・付与実績:37,652人、262,122,340円						
					プレミアム付商品券等発行支援事業	補正・新規	プレミアム付商品券を発行する商店街等に対する助成を行った。 ・補助実績:9団体、320,722千円						
					(2)商店街などのぎわい創出	頑張る商店街支援事業	当初・継続	商店街等が活性化を図るために実施する事業に対する助成を行った。 ・補助実績:26団体、10,161千円	頑張る商店街支援事業	当初・継続	商店街等が活性化を図るために実施する事業に対する助成を行った。 ・補助実績:32団体、13,391千円	当初・継続	商店街等が、独自のアイデアや創意工夫を生かし、商店街の活性化を図るために実施する事業に対する助成の実施
						中心市街地にぎわい創出支援事業	当初・新規	商店街等が実施するにぎわい創出につながるイベント等に対する助成を行った。 ・補助件数:2件、補助額:2,160千円	中心市街地にぎわい創出支援事業	当初・継続	商店街等が実施するにぎわい創出につながるイベント等に対する助成を行った。 ・補助件数:8件、補助額:12,253千円	当初・継続	中心市街地の面的な活性化を図るため、商店街などが実施するにぎわい創出を図るイベントに対する助成の実施
					(3)地産地消の推進	鹿児島市農林水産まつり	当初・継続	農林水産業と市民の触れ合いの場を設け本市農林水産物の消費拡大と農業への理解を深めるため農林水産まつりを開催する実行委員会へ負担金を支出した。(事業規模を縮小し、参加者14,000人)	鹿児島市農林水産まつり	当初・継続	農林水産業と市民の触れ合いの場を設け本市農林水産物の消費拡大と農業への理解を深めるため農林水産まつりを開催する実行委員会へ負担金を支出した。(参加者16,000人)	当初・継続	農林水産業と市民の触れ合いの場を設け本市農林水産物の消費拡大と農業への理解を深めるため農林水産まつりを開催する実行委員会へ負担金を支出する。
						爽りまるごと収穫体験事業	当初・継続	市民の農業に関する知識の向上のため都市農業センター内にある果樹等の収穫体験を実施した。(ウメ、ブルーベリー、キンカン等6種、参加者累計1,310人)	爽りまるごと収穫体験事業	当初・継続	市民の農業に関する知識の向上のため都市農業センター内にある果樹等の収穫体験を実施した。(ウメ、ブルーベリー、キンカン等5種、参加者累計1,378人)	当初・継続	市民の農業に関する知識の向上のため都市農業センター内にある果樹等の収穫体験を実施する。(茶、ウメ、ブルーベリー、キンカンの4種)
地域農業まつり	当初・継続	地域住民の農業への理解や地産地消を推進するため、各地域(吉田、桜島、喜入、松元、郡山)において、年1地域の持ち回りで「まつり」を開催した。	地域農業まつり			当初・継続	地域住民の農業への理解や地産地消を推進するため、各地域(吉田、桜島、喜入、松元、郡山)において、年1地域の持ち回りで「まつり」を開催した。	当初・継続	地域住民の農業への理解や地産地消を推進するため、各地域(吉田、桜島、喜入、松元、郡山)において、年1地域の持ち回りで「まつり」を開催する。				
【再掲】農林水産物PR事業	当初・継続	本市農林水産物の消費拡大等を図るため、各種イベントの開催等PR活動を行う団体を支援した。	【再掲】農林水産物PR事業	当初・拡充		本市農林水産物の消費拡大等を図るため、各種イベントの開催等PR活動を行う団体を支援した。 ・本市ロゴマークを活用した表示に係る経費を助成した。 1件 補助金額18,000円	当初・継続	本市農林水産物の消費拡大等を図るため、各種イベントの開催等PR活動を行う団体の支援 ・本市ロゴマークを活用した表示に係る経費の助成					
農村女性等活動支援事業	当初・継続	農村地域の活性化を図るため、農産加工活動、地産地消の推進及び食文化の継承などのグループ活動を支援した。	農村女性等活動支援事業	当初・継続		農村地域の活性化を図るため、農産加工活動、地産地消の推進及び食文化の継承などのグループ活動を支援した。	当初・継続	農村地域の活性化を図るため、農産加工活動、地産地消の推進及び食文化の継承などのグループ活動を支援する。					

【資料7-2】 地域経済ビジョンに係る事業等一覧

ビジョンにおける位置付け		ウィズコロナ期				アフターコロナ期						
目指す将来像	基本施策	主な施策	主な取組内容	事業・取組	令和4年度		事業・取組	令和5年度		令和6年度		
					区分	事業実績		区分	事業実績			
世界に誇れる「強み」を生かした力強い地域経済の振興	2 持続可能な体制の構築	②循環型経済の確立	(4)観光における地消地産の促進	経済波及効果等調査事業	当初・新規	地域経済循環の向上に向け、経済波及効果等の調査を行った。 ※第4期観光未来戦略推進事業の一環として実施	経済波及効果等調査事業	当初・新規	地域経済循環の向上を図るため、経済波及効果等の調査などを行った。	当初・継続	地域経済循環の向上を図るため、経済波及効果等の調査を行う。	
				【再掲】第4期観光未来戦略推進事業	当初・拡充	第4期観光未来戦略の着実な推進に向け、官民連携による総合会議によりPDCAサイクルを回すとともに、観光未来戦略アドバイザーを配置した。	【再掲】第4期観光未来戦略推進事業	当初・拡充	第4期観光未来戦略の着実な推進に向け、官民連携による総合会議によりPDCAサイクルを回すとともに、観光未来戦略アドバイザーを配置した。	当初・継続	第4期観光未来戦略の着実な推進に向け、官民連携による総合会議によりPDCAサイクルを回すとともに、観光未来戦略アドバイザーを配置する。	
				【再掲】DMO推進事業	当初・拡充	登録DMOの設立に向け、体制強化に取り組む鹿児島観光コンベンション協会に対して助成した。 1 DMO推進協議会の開催 2 観光消費動向調査の実施 3 登録DMOの設立に向けた研修会の実施(3回) 4 鹿児島市観光ナビの運用 5 世界水泳をフックとしたプロモーションの実施 6 インバウンド対応力強化支援講座の実施(4回) 7 観光地域づくり候補法人(候補DMO)の登録認定(令和5年3月31日)	【再掲】DMO推進事業	当初・拡充	登録DMOの設立に向け、経営企画機能等に係る体制強化に取り組む鹿児島観光コンベンション協会に対して助成した。 1 DMO経営企画会議の開催 2 DMOワーキンググループの開催 3 観光消費動向調査の実施 4 登録DMOの設立に向けたセミナーの実施(5回) 5 かごしま市観光ナビの運用 6 マンスリーレポートの配信 7 鹿児島市DMO戦略策定 8 JNTOウェブサイトでの広告配信 9 インバウンド対応力強化支援講座の実施(4回) 11 観光地域づくり法人(登録DMO)の登録認定(令和6年3月29日)	当初・拡充	DMOを中心とした観光地域づくりの推進に取り組む鹿児島観光コンベンション協会に対して助成する。	
				労政広報紙発行事業	当初・継続	中小企業のひろばの発行(10月、3月) ・発行部数:各回4,200部 ・送付事業所数:約3,400事業所	労政広報紙発行事業	当初・継続	中小企業のひろばの発行(10月、3月) ・発行部数:各回4,200部 ・送付事業所数:約3,400事業所	当初・継続	望ましい雇用就業構造の実現、労働力需給調整、高齢者雇用対策、障害者雇用対策、労働福祉など、国、県、市の施策への理解を深めてもらうために「中小企業のひろば」を作成して、事業主に配布し、事業主及び従業員への広報・啓発を図る。 ・年2回発行(10月、3月)	
				しごと情報ポータルサイトの運営	当初・継続	かごしま市しごと情報ナビを運営 ・アクセス数:13,512件	しごと情報ポータルサイトの運営	当初・継続	かごしま市しごと情報ナビを運営 ・アクセス数:10,321件	当初・継続	国や県、関係機関を含めた市内の仕事に関する情報をワンストップで提供するポータルサイトを運営し、雇用機会の拡大につなげる。	
				【再掲】若者就職応援フェア「みらいワークかごしま」開催事業	当初・継続	地元企業等が一堂に会し、中学生をはじめとする若い世代への企業の魅力発信や情報提供を労働局・県と連携して実施 ・参加者数:797人	【再掲】若者就職応援フェア「みらいワークかごしま」開催事業	当初・継続	地元企業等が一堂に会し、中学生をはじめとする若い世代への企業の魅力発信や情報提供を労働局・県と連携して実施 ・参加者数:623人	当初・継続	若者の市外流出抑制に向け、地元企業に対する理解促進等を図るため、地元企業等が一堂に会し、中学生をはじめとする若い世代への企業の魅力発信や情報提供を労働局・県と連携して行う。	
			(5)その他の取組 ・市内企業の魅力再発見・発信 ・産地見学・取組体験などを通じた市民や実需者と生産者の意見交換	【再掲】企業立地推進事業	当初・継続	雇用の創出と地域経済の活性化を図るため、企業訪問活動等を行うとともに、立地した企業の新規雇用者数や設備投資額等に応じて助成を行った。また、新たにICT関連の資格取得を支援するとともに、テレワークに要する経費の助成等を行うなど、補助制度の拡充を行った。	【再掲】企業立地推進事業	当初・継続	雇用の創出と地域経済の活性化を図るため、企業訪問活動等を行うとともに、立地した企業の新規雇用者数や設備投資額等に応じて助成を行った。	当初・拡充	雇用の創出と地域経済の活性化を図るため、企業訪問活動等を行い、本市への立地を検討する県外企業の現地視察に対し助成するとともに、立地した企業に対し、新規雇用者数や設備投資額等に応じて助成や職場見学会開催による人材確保の支援を行い、企業立地を推進する。	
				【再掲】大学連携による繁盛店づくりコンサルティング事業	当初・新規	・店舗へのコンサルティングの実施(参加店舗:5店舗) ・事業成果パンフレットの作成・配布	【再掲】大学連携による繁盛店づくりコンサルティング事業	当初・継続	・店舗へのコンサルティングの実施(参加店舗:6店舗) ・事業成果パンフレットの作成・配布	当初・継続	マーケティングを学ぶ学生と店主が協働して小売・卸売・飲食サービス業の魅力向上に取り組むことで、繁盛店づくりと、若者の育成・地元定着を図る。	
				【再掲】農林水産物PR事業	当初・継続	本市農林水産物の消費拡大等を図るため、各種イベントの開催等PR活動を行う団体を支援した。	【再掲】農林水産物PR事業	当初・拡充	・本市農林水産物の消費拡大等を図るため、各種イベントの開催等PR活動を行う団体を支援した。 ・本市ロゴマークを活用した表示に係る経費を助成した。 1件 補助金額18,000円	当初・継続	・本市農林水産物の消費拡大等を図るため、各種イベントの開催等PR活動を行う団体の支援 ・本市ロゴマークを活用した表示に係る経費の助成	
				(1)事業者の雇用維持への支援	雇用維持支援金事業	補正・継続	新型コロナウイルスの影響により事業活動の縮小を余儀なくされた中小企業等における従業員の雇用維持を図るための雇用の調整助成金と協議して市単独の支援金を支給 ・支給件数:661件	中小企業退職金共済掛金補助事業	当初・継続	中小企業退職金共済制度等に新たに加入した事業所に掛金の一部助成 ・対象事業所:52事業所	当初・継続	中小企業退職金共済制度、または特定退職金共済制度に新たに加入し、当該契約に係る掛金を12カ月間免除した市内に事業所を有する中小企業の事業主に対して、掛金の一部を補助する。
								勤労者交流センター管理運営事業	当初・継続	勤労者交流センターの管理運営 ・利用者数:182,986人	当初・継続	勤労者の余暇活動の充実と相互交流を促進するため、勤労者交流センターを設置し、管理運営を行う。
								ワークライフ・バランスを目指す事業所応援事業	当初・継続	1 市内の事業所に対し、ワークライフ・バランスの推進への取組事例等をセミナー等で紹介 2 アドバイザーを無料で派遣して具体的な取組支援 ・セミナーの講師派遣:2回 ・アドバイザー派遣:3事業所	当初・継続	働きやすい職場づくりを進めるため、市内の事業所に対しワークライフ・バランス推進への取組事例等をセミナー等で紹介し、意識啓発を図るとともに、アドバイザーを派遣して具体的な取組を支援する。
	3 支える人材の確保・育成	(2)事業所の人材確保支援			中小企業勤労者総合福祉推進事業	当初・継続	(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターの管理運営等に係る経費の一部を助成 ・委員数:20,616人	当初・継続	中小企業勤労者の福祉の向上を図るため、(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターが行う各種事業や運営に要する経費を助成する。			
					【再掲】連携中核都市圏合同企業説明会開催事業	当初・継続	連携中核都市圏を形成する4市で合同企業説明会を開催 ・参加企業数:60社 ・参加者数:87人	当初・継続	連携中核都市圏を形成する4市で合同企業説明会を開催し、圏域全体で人材の確保や雇用機会の拡大を図る。			
					【再掲】若者就職応援フェア「みらいワークかごしま」開催事業	当初・継続	地元企業等が一堂に会し、中学生をはじめとする若い世代への企業の魅力発信や情報提供を労働局・県と連携して実施 ・参加者数:623人	当初・継続	若者の市外流出抑制に向け、地元企業に対する理解促進等を図るため、地元企業等が一堂に会し、中学生をはじめとする若い世代への企業の魅力発信や情報提供を労働局・県と連携して行う。			
					【再掲】大学連携による繁盛店づくりコンサルティング事業	当初・継続	・店舗へのコンサルティングの実施(参加店舗:6店舗) ・事業成果パンフレットの作成・配布	当初・継続	マーケティングを学ぶ学生と店主が協働して小売・卸売・飲食サービス業の魅力向上に取り組むことで、繁盛店づくりと、若者の育成・地元定着を図る。			
					新規就農者支援対策事業	当初・継続	新規就農者の確保・育成のため、就業相談や就業に必要な農業研修を実施したほか、生産施設等の整備に対する助成や経営開始資金等の交付を行った。	当初・拡充	新規就農者の確保・育成のため、就業相談や就業に必要な農業研修を実施するほか、生産施設等の整備に対する助成や経営開始資金等の交付を行った。			
					次世代農業担い手サポート事業	当初・継続	地域の農業担い手が、人・農地プランの話し合い活動により、地域農業に必要な施設として位置付けられた既存の農業用施設を、長期にわたり有効活用するために必要な経費に対し助成した。	当初・継続	地域の農業担い手が、地域計画等の話し合い活動により、地域農業に必要な施設として位置付けられた既存の農業用施設を、長期にわたり有効活用するために必要な経費に対し助成した。			
	(3)農林水産業への新規就業に対する支援	農村振興対策事業	当初・継続	持続可能な農林水産業を確立するため、地域における話し合い活動の促進や中山間地域等における生産活動の支援等を実施した。	農村振興対策事業	当初・拡充	持続可能な農林水産業を確立するため、地域における話し合い活動の促進や中山間地域等における生産活動の支援等を実施した。	当初・拡充	持続可能な農林水産業を確立するため、地域における話し合い活動の促進や中山間地域等における生産活動の支援等を実施するとともに、農業振興地域整備計画の全体見直しを行う。			
		遊休農地活用推進事業	当初・拡充	遊休農地の発生防止・解消を図るため、認定農業者・認定新規就農者等が行う農地の賃借や遊休農地の開墾経費等に対して助成を行った。	遊休農地活用推進事業	当初・継続	遊休農地の発生防止・解消を図るため、認定農業者・認定新規就農者等が行う農地の賃借や遊休農地の開墾経費等に対して助成を行った。	当初・継続	遊休農地の発生防止・解消を図るため、認定農業者・認定新規就農者等が行う農地の開墾経費に対して助成を行う。			
		水産業金融事業	当初・継続	—	水産業金融事業	当初・継続	—	当初・継続	利子補給を行い、就業初期の設備投資に対する負担軽減や経営の安定を目的とした制度資金の利用促進を図る。			
		漁業施設整備支援事業	当初・継続	漁業施設の整備に対し助成し、コスト削減や利便性の向上により漁業経営の安定を図った。 ・補助件数1件、補助額81,596,000円	漁業施設整備支援事業	—	—	当初・拡充	漁業施設の整備に対し助成し、コスト削減や利便性の向上により漁業経営の安定を図る。			
		森林経営管理推進事業	当初・継続	意欲と能力のある林業経営者に対し、社会保険・林業退職金共済等の保険料を助成し、雇用の安定を図った。 ・補助件数2件、補助金額2,900,000円	森林経営管理推進事業	当初・継続	意欲と能力のある林業経営者に対し、社会保険・林業退職金共済等の保険料を助成し、雇用の安定を図った。 ・補助件数2件、補助金額3,233,000円	当初・継続	意欲と能力のある林業経営者に対し、社会保険・林業退職金共済等の保険料を助成し、雇用の安定を図る。			

【資料7-2】地域経済ビジョンに係る事業等一覧

ビジョンにおける位置付け			ウィズコロナ期				アフターコロナ期					
目指す将来像	基本施策	主な施策	主な取組内容	令和4年度		令和5年度		令和6年度				
				事業・取組	区分	事業実績	事業・取組	区分	事業実績	区分	計画	
世界に誇れる“強み”を生かした力強い地域経済の振興	2 持続可能な体制の構築	③支える人材の確保・育成	(4)その他の取組 ・若者の地元定着促進 ・生産者の技術向上と後継者育成の支援 ・担い手農家への円滑な生産基盤等の継承	かごしまで働きたい若者応援会議運営事業	当初・継続	開催回数:1回 構成団体:産業界8、教育界5、行政6	かごしまで働きたい若者応援会議運営事業	当初・継続	開催回数:1回 構成団体:産業界8、教育界5、行政6	当初・継続	18歳人口をはじめとする若者の流出抑制に向け、産学官連携による推進体制を整備し、地元定着やUターンを図るための地元産業及び企業等の魅力発信や職業教育における地域貢献の意識醸成等への取組の推進について検討を進める。	
				若者就職応援フェア「みらいワークかごしま」開催事業	当初・継続	地元の企業等が一堂に会し、中学生をはじめとする若い世代への企業等の魅力発信や情報提供を労働局・県と連携して実施 ・参加者数:797人	若者就職応援フェア「みらいワークかごしま」開催事業	当初・継続	地元の企業等が一堂に会し、中学生をはじめとする若い世代への企業等の魅力発信や情報提供を労働局・県と連携して実施。 ・参加者数:623人	当初・継続	若者の市外流出抑制に向け、地元企業に対する理解促進を図るため、地元の企業等が一堂に会し、中学生をはじめとする若い世代への企業等の魅力発信や情報提供を労働局・県と連携して行う。	
				若年者就職サポート事業	当初・継続	・経済団体等への地元就職促進に向けた要請 ・高校生ステップアップセミナーの開催(7校、456人参加) ・新就業者激励大会の開催(38事業所、143人参加) ・「ワカモノ×カゴシマン」魅力再発見事業の開催(鹿児島国際大学93人参加)	若年者就職サポート事業	当初・継続	・経済団体等への地元就職促進に向けた要請 ・高校生ステップアップセミナーの開催(8校、431人参加) ・新就業者激励大会の開催(39事業所、122人参加) ・「ワカモノ×カゴシマン」魅力再発見事業の開催(鹿児島大学28人参加、鹿児島国際大学103人参加)	当初・継続	若年者の地元就職や職場定着などの課題に対応した取組を実施する。 ・経済団体等への地元就職促進に向けた要請 ・高校生ステップアップセミナーの開催 ・新就業者激励大会の開催 ・「ワカモノ×カゴシマン」魅力再発見事業の開催	
				【再掲】未来のICT人材育成事業			【再掲】未来のICT人材育成事業	当初・新規	本市経済の持続的な成長を支えるICT人材の育成と地元定着を促進するため、高校生や大学生等を対象にプログラミング技術を学ぶセミナーや地元企業による出前講座等を実施した。	当初・継続	本市経済の持続的な成長を支えるICT人材の育成と地元定着を促進するため、高校生や大学生等を対象にプログラミング技術を学ぶセミナーや地元企業による出前講座を実施する。	
										次世代アントレプレナー育成事業	当初・新規	将来的な地域経済の活性化につなげるため、市内の高校・大学に起業家(アントレプレナー)を講師として派遣し、講義や交流の機会を創出することにより、若い世代の起業意識の醸成を図る。
				【再掲】大学連携による繁盛店づくりコンサルティング事業	当初・新規	・店舗へのコンサルティングの実施(参加店舗:5店舗) ・事業成果パンフレットの作成・配布	【再掲】大学連携による繁盛店づくりコンサルティング事業	当初・継続	・店舗へのコンサルティングの実施(参加店舗:6店舗) ・事業成果パンフレットの作成・配布	当初・継続	マーケティングを学ぶ学生と店主が協働して小売・卸売・飲食サービス業の魅力向上に取り組むことで、繁盛店づくりと、若者の育成・地元定着を図る。	
				【再掲】中小企業資金融資事業(創業支援資金(若者)の保証料補助(上乗せ))	当初・継続	市中小企業融資に係る信用保証料の補助を行った。 ・補助件数:73件 ・補助額:7,198千円 ※創業支援資金全体の実績値	【再掲】中小企業資金融資事業(創業支援資金(若者)の保証料補助(上乗せ))	当初・継続	市中小企業融資に係る信用保証料の補助を行った。 (補助件数:76件、補助額:8,259千円) ※創業支援資金全体の実績値	当初・継続	本市中小企業融資制度を利用する中小企業者に対する信用保証料補助の実施	
				新規開業支援利子補給金交付事業	当初・継続	R3.3月以後に融資を受けた本市創業支援資金の利用者に利子補給を行った。 ・交付件数:74件 ・交付金額:5,711千円	新規開業支援利子補給金交付事業	当初・継続	R4.3月以後に融資を受けた本市創業支援資金の利用者に利子補給を行った。 ・交付件数:64件 ・交付金額:4,914千円	当初・継続	本市創業支援資金の利用者に対し、借入後に支払った融資に係る当初12月以内の利子相当額(延滞利子を除く、1件あたりの補助上限額は30万円。)補助の実施	
				【再掲】「メイドインかごしま」支援事業(製造業アドバイザー派遣事業、事業承継・人材育成支援事業)	当初・拡充	製造業者を対象にアドバイザーを派遣した。 ・個別指導:1社/回	【再掲】「メイドインかごしま」支援事業(製造業アドバイザー派遣事業、事業承継・人材育成支援事業)	当初・拡充	1 人材育成に関する取組に対する助成を行った。 ・補助件数:2件 ・補助額:355千円 2 製造業者を対象にアドバイザーを派遣した。 ・個別指導:4社5回	当初・継続	・人材育成等に関する取組に対する助成等の実施 ・製造業者を対象としたアドバイザー派遣の実施	
				伝統的工芸品産業の振興事業	当初・継続	大島紬織機センター、大島紬のり張りセンター及び竹産業振興センターの管理・運営を行った。 【利用者数】 ・大島紬織機センター 4,548名 ・のり張りセンター 288名 ・竹産業振興センター 6,766名	伝統的工芸品産業の振興事業	当初・継続	大島紬織機センター、大島紬のり張りセンター及び竹産業振興センターの管理・運営を行った。 【利用者数】 ・大島紬織機センター 3,846名 ・のり張りセンター 257名 ・竹産業振興センター 7,548名	当初・継続	大島紬織機センター、大島紬のり張りセンター及び竹産業振興センターの管理・運営等の実施	
				竹工芸技能者育成事業	当初・継続	「竹工芸技能者育成講座」を開催した。 ・受講者30名(申込者59名)	竹工芸技能者育成事業	当初・継続	「竹工芸技能者育成講座」を開催した。 ・受講者30名(申込者67名)	当初・継続	「竹工芸技能者育成講座」の開催	
				【再掲】農業技術伝承事業	当初・継続	熟練農家の圃場に環境測定装置を設置しホウレンソウ栽培時の圃場環境データの収集分析を行い、新規就農者等への技術継承マニュアルの作成を試みた。	(スマート農業推進事業へ統合)					
				団体営土地改良事業	当初・継続	国、県の補助で、農村地域の多様なニーズに対応した総合的な整備を進め、地域の個性ある振興と活性化を図ることができた。(93,190千円)	団体営土地改良事業	当初・継続	国、県の補助で、農村地域の多様なニーズに対応した総合的な整備を進め、地域の個性ある振興と活性化を図ることができた。(131,981千円)	当初・継続	国、県の補助で、農村地域の多様なニーズに対応した総合的な整備を進め、地域の個性ある振興と活性化を図る。(159,092千円)	
				県営土地改良事業	当初・継続	県が主体となって実施する農業生産基盤や生活環境等の整備事業に負担金を支出した。(49,040千円)	県営土地改良事業	当初・継続	県が主体となって実施する農業生産基盤や生活環境等の整備事業に負担金を支出した。(56,779千円)	当初・継続	県が主体となって実施する農業生産基盤や生活環境等の整備事業に負担金を支出する。(38,867千円)	
				補助事業導入事業	当初・継続	補助事業推進のため測量、設計委託等を行った。(4,989千円)	補助事業導入事業	当初・継続	補助事業推進のため測量、設計委託等を行った。(7,729千円)	当初・継続	補助事業推進のため測量、設計委託等を行う。(9,342千円)	
				【再掲】農村振興対策事業	当初・継続	持続可能な農林水産業を確立するため、地域における話し合い活動の促進や中山間地域等における生産活動の支援等を実施した。	【再掲】農村振興対策事業	当初・拡充	持続可能な農林水産業を確立するため、地域における話し合い活動の促進や中山間地域等における生産活動の支援等を実施した。	当初・拡充	持続可能な農林水産業を確立するため、地域における話し合い活動の促進や中山間地域等における生産活動の支援等を実施するとともに、農業振興地域整備計画の全体見直しを行う。	
【再掲】遊休農地活用推進事業	当初・拡充	遊休農地の発生防止・解消を図るため、認定農業者・認定新規就農者等が行う農地の賃借や遊休農地の開墾経費等に対して助成を行った。	【再掲】遊休農地活用推進事業	当初・継続	遊休農地の発生防止・解消を図るため、認定農業者・認定新規就農者等が行う農地の賃借や遊休農地の開墾経費等に対して助成を行った。	当初・継続	遊休農地の発生防止・解消を図るため、認定農業者・認定新規就農者等が行う農地の開墾経費等に対して助成を行う。					